新京日日新聞
夕刊 六月十五日

一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三一〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本碩男 印刷人 水越內之介

南京政府の空陸大軍 今や全く兩廣を包圍
安協工作は絕望、西南愈よ屈伏か決戰の峠に立つ

【廣東十四日發國通】南京側の西南に對する態度は極めて强硬で抗日に藉口して他省に侵入するが如きは地方將吏の中央に對する抗命なるを以て即時出動部隊を原駐地に撤退せねば反逆罪に問ひ討伐すると高びしやに出てゐる、林森、蔣介石、孫科氏等は陳濟棠、李宗仁、白崇禧氏等に向つて內外諸問題協議の爲二中全會には自ら出席せん事を

强要する一方續々

大軍を福建、江西、湖南の三省に集結中である、即ち兩廣軍事當局への入電に依れば十三日迄に長沙 衡陽間に集結する中央軍は十ヶ師と步兵、タンク隊等で長沙南昌の兩地に分駐せる軍用機四十臺は兩廣軍の上空に飛來して偵察を試みてゐる

更に福建に向つて

安徽省の劉鎮華軍二ヶ師の海路輸送が十三日より開始され、又王鈞軍二ヶ師は南昌經由萬安に向け南下中で江西の中央軍配備は吉安を中心に遂川、萬安、興國を前線に省南の廣東第一軍に對して包圍攻勢の姿勢をとつてゐるが、其他中央側の前線への軍兵軍需品の大量輸送の事實に至つては枚擧に遑がない、故に例へ王寵惠氏等の調停運動と中央側の擬裝平和工作が當分繼續されるも南北の妥協は所詮困難と見られ、西南派にとつては完全なる屈伏であるか割據獨立性の喪失か乃至は一大武力衝突あるのみだが、中央側の西南派に對する大規模な軍事行動と兩廣軍必死の戰備に顧みて後者の可能性が最も多いと一般に首肯されてゐる

"中央は西南の抗日を指導せよ"
中央側空陸軍の包圍体勢に 西南側悲鳴を擧ぐ

【廣東十四日發國通】脫兎の勢を以て北伐の師を興した西南側のその後一枚看板たる抗日に南京政府が一向に唱和せず却つて空陸の大軍を西南包圍の陣形に於て着々動員しつゝある情勢を見て大いに焦慮の色あり、先づ陳濟棠氏は十三日在京中央委員に宛て

中央は速に西南の抗日に唱和し之を指導せよ、徒らに逡巡を事とするは抗日戰線を破壞するものである

と打電し、南京政府に傳達を命じ、又李宗仁氏は白崇禧、馮玉祥、孫科、蔣夢麟氏等に宛て中央の對日無抵抗の諸事實を口を極めて誹謗したのち

華北に於る日軍の鐵騎をば見ざるが如く西南の抗日部隊を敵視して續々大軍を福建、江西、湖南、貴州の諸省境に集結、飛行機を前線に分派して包圍壓迫を加ふるとは何事か、斯くては抗日部隊の士氣を沮喪せしめ國賊である、奸漢の援助をなすものである、今や抗日戰線は一轉して內亂の危機は目睫に迫つた、內亂の禍は必ずや歷史の裁判を免れないであらう、諸公は公道を持して中央側をして對西南軍事行動を停止せしめられたい

强壓と好餌で
南京の離間策成功す

【上海十四日發國通】十三日の南京電報は陳濟棠氏が軍事行動を停止したことを報じ支那側では成行を頗る樂觀してゐるが、陳氏が南京政府首席林森氏に宛てた電報の內容は今回の廣東の軍事行動は單に日本の侵略に對する示威行動に過ぎずこれ以上兵を北進せしむる事は國內紛爭を發生せしむる危險あるを以て前進を中止するとの人を食つたものであると尚陳濟棠氏は中央と妥協條件交渉のため楊德昭氏の外に更に農林局馮銳氏を派遣することゝなり、同氏は十五日入港のプレシデント・フーヴァー號で來滬し孔祥熙氏其他と重要會談を行ふ筈で、若し前記の陳濟棠氏軟化說が事實とせば廣西側に取つては異常な打擊であり、現に廣西軍の進擊が捗らず李宗仁氏が前線の指揮を白崇禧氏に委せ、今尚廣東に踏み止まつてゐるのは陳濟棠氏の行動に非常な不安を感じてゐるためだと云はれる今次事件の發生するや南京側の作戰は西南の最も弱點である廣東、廣西の離間策に向つて全力を集中、湖南、貴州の軍備を充實して廣西に壓力を加へ廣東に對しては陳濟棠氏に好餌を與へて之を抱き込まんと劃策したことは以上の諸情報が充分之を裏書してゐる

兩廣軍後退開始

【廣東十四日發國通】退却を開始せる廣東軍先鋒第四師は州縣城の內外に踏み止まり五六兩師は宜章を中心に湖南省に止つてゐる他方廣西軍は先遣部隊の後退をみたので主力は歸陽方面に集結された儘で後續部隊又興安全州より零陵に向け引續き北上中で廣西兩軍共優勢なる中央軍に全面的に壓倒され、結局省境防禦作戰の一手に出る外あるまいとみられる、陳濟棠氏は江西の中央軍が刻々兵力を增大しつゝあるに鑑み十三日興寧にある第三軍第七師と警衛旅團を平遠、尋 へ增派した

西南軍省境に退却 防禦策を講ぜん
―西南最高軍事會議で決定―

【廣東十四日發國通】十三日午前十時陳濟棠 李宗仁氏以下兩廣軍の首腦者十餘名は第一集團軍總司令部で軍事會議を開催、約二時間に亘つて重要協議を遂げた結果既に中央軍の大部隊が廣西、湖南の兩省に續々集結され兵力に於て著しく優勢となつた爲兩廣軍はこれ以上北進するは不利となし當初の作戰計畫を一變して北進を停止、省境一帶に退き防禦的姿勢を取る事に決定その旨前線部隊に嚴命し、こゝに南北軍攻防の位置を顚倒するに至つた、尚十一日作戰聯絡のため廣東に來た廣西第十五軍副軍長韋雲淞氏は新作戰方針を白崇禧氏に傳達する爲十四日飛行機で桂林に歸還の豫定であるが、兩廣軍が突然作戰計畫を一變せざるを得なくなつた原因は

一、廣東軍內部に於て副將格の余漢謀、培南氏等の非戰論者があつて結束を缺き陳濟棠氏は第一軍の動搖乃至は叛亂を防止するの手段を講ずるの已むなき情勢に立至りその結果廣東軍の湖南進出が手間どるに至つたこと

一、廣西軍の前進意の如くならず白崇禧氏が拙速主義作戰に一大蹉跌を來しその爲中央側が豫想以上の大兵を隣接省に集結し西南側の兵力を遙かに凌ぐに至つた事等が考へられてゐる

"驅逐艦超噸數保有 原則的に異議なし"
―英國の要請に回答―

【ロンドン十三日發國通】藤井駐英代理大使は十二日午後イギリス外務省にクレーギー次官補を訪問、驅逐艦超過噸數保有並に巡洋艦流用に關するイギリス政府の要請に對する帝國政府の回答を手交した、回答內容は發表されぬが帝國政府は原則としてイギリス政府の要請を承認して次の意向を表明したものとみられる

一、イギリス政府が驅逐艦超過噸數四萬噸を保有し甲級巡洋艦四隻を乙級巡洋艦に流用したいとの要請に對しては帝國政府は原則として異議はない

一、但しイギリス政府が超過噸數を保有する以上帝國政府としても潛水艦及び驅逐艦に關するロンドン條約の噸數制限より解放される事を要求する

尚イギリス政府は既にアメリカ政府よりも回答を入手、日米兩國から原則的承認を得た譯であるが、その要求實現の方式としてはアメリカ政府の回答主旨に從ひ改めてエスカレーター條項を援用するものとみられる

英の聯盟改組試案に 佛國は拒否

【パリ十三日發國通】フランス政府はイギリスの聯盟改組試案拒絕に決したと確聞する右につきフランス政府は十三日左の如く發表した

一、イギリス案は世界を地域的に區分し聯盟規約第十六條に相當する制裁義務を紛爭發生地域のみに適用するを骨子とするが、斯くてはドイツ政府に東歐に於る自由行動の機會を與へ、佛ソ相互援助條約は無意味となる故フランス政府はイギリス案を拒否する

一、但し對伊制裁撤廢に關するイギリス政府の主旨には同意する

星野次長歸任

中銀の人事、治廢後の財政調整問題、不動產銀行の新設、鮮銀券問題、北鐵公債の發行等當面の重要案件を携行し日本中央部と折衝中であつた財政部次長星野直樹氏は新任中銀總裁田中鐵三郎氏等とゝもに十四日午後九時着列車で歸京した

ソ聯の極東軍備增强に對應 我が陸軍も充實

【東京國通】陸軍では最近のソ聯極東積極策に至大の注意を拂ひ帝國々防の安固を期する見地よりソ聯のこの行動に對應し急速なる軍備充實の要を痛感し、少くとも最短期間に凡有る方面に於て之に對應する綜合的國防力の强化を實現せんとしてゐる、即ちソ聯は滿洲事變當時五十萬內外に過ぎなかつた赤軍正規兵を本年度に於ては更に百三十萬に增强したのみならず、新鋭なる兵器の充實に全力を傾注し本年度の如きは更に尨大なる軍事豫算を以て驚異的性能を有する戰車部隊の擴充强化に努め現在に於て各種飛行機約五千機戰車數十ヶ師團を擁する尨大な軍備を形成するに至つてゐる、更にシベリヤ鐵道の完成に次で第二次五ヶ年計畫によつて極東軍工業並に發電計畫を完成せばソ聯邦は極東に於て兵器軍需品の大部分を自給自足する事が可能となる譯である、斯くの如き軍備の增强、軍事施設の完備はその目標を日本に置いてゐることは明瞭であるが、之に對する我國の軍備は甚しく貧弱たるを免れず、この儘にして推移するに於てはソ聯の極東に於る軍事的支配權は著しく增大して來る事は必然であつてやがては我國の極東平和確保の見地に立つ平和的發言權を拘束せんとするに立至ることなきを得ず、日本の前途に容易ならぬ障碍を來す事となるを以て我國としては重大決意を以て對應するの軍備を可及的速に整備增强するは國防上不可避であるとの結論に到達したので陸軍當局は右結論に基き異常なる決意を以て目的達成に邁進することゝなり寺內陸相よりこの旨廣田首相に强硬進言をなす筈である

米國海軍が 爆擊機百九十一臺を製造

【ワシントン十三日發國通】米國海軍省は航空大擴充强化に關する新計畫に基き新たに精鋭爆擊機百九十一臺の製造契約を締結、十三日之を發表した、爆擊機の種別並に請負會社次の如し

偵察爆擊機八十三機 カーチス飛行機自動車會社
ダイブ型爆擊機五十四機 ユナイテッド航空株式會社
ダイブ型爆擊機五十四機 ノースロプ會社

以上合計百九十一機建造費推定額五百萬弗である

川越、松岡會見 支那問題懇談

【東京國通】松岡總裁は十四日午後川越新駐支大使を麴町の私邸に招き晩餐を共にしつゝ北支問題、南京、西南兩派問題等に就き意見を交換した

リースロス氏 上海に向ふ

【神戶國通】エムプレス・ジヤパン號で歸國の途に就いたイギリス經濟使節リースロス氏は十四日午前十時神戶入港上陸阪神國道をドライヴに興じた後午後三時出帆の同船で上海に向つた

田中新任中銀總裁 昨夜九時着任
車中で抱負の一端を洩す

新任中銀總裁田中鐵三郎氏は十五日の總會で同行理事に就任する西岡大津兩氏と共に榮山成前中銀正副總裁始め日滿官民多數の出迎裡に十四日午後九時着列車で着京した、同氏は車中出迎への記者に「總ては現地を見てから」と前提して大の如く語つた

一、對滿投資 日本に於る低金利政策の效果は着々現はれ金融界でも投資市場としての滿洲が眞劍に考へられて來た事は事實である今後は滿鐵を通じてのみでなく各事業に對する投資がより一層活潑になる事と思ふ、近く賣出される北鐵公債の如きも素晴らしい前景氣で恐らくプレミアムが附いて額面を突破するものと豫想されてゐる

一、通貨統制問題 昨年末の業務協定以來鮮銀中銀兩者がよく協力して非常にうまくいつてゐると聞いてゐるこれからよく研究して不都合があつたら是正しやう、兎に角國策として決まつてゐることだから早急にどうこうとは考へてゐない

一、中銀の機構問題 過渡的な形態として中央銀行が普通銀行業務を行つてゐることは歐洲各國にも例のあることで過渡的な機構としては少しも不合理ではないが將來は中央銀行本然の形になるべきものと考へてゐる又不動產金融にしても同樣で現在の中央銀行が不動產をどれだけ有つてゐるかは知らないが理想としては勿論適當な機會に切離すべきものが理想である

一、兎角物事は「程よく」が肝腎で殊に金融上の問題は四圍の情勢に從つて善處すべきであり、何んと云つても當分は研究期間で具體的な仕事はそれからだ（寫眞は驛頭にて右田中氏と左出迎への榮前總裁）

中銀機構改革 緒に就かん

【東京國通】滿洲國の金融機關の整備に關しては大藏省、對滿事務局に於て調査研究を進めて來たが十二日滿洲中央銀行新總裁田中鐵三郎氏の赴任に依つて懸案たる中央銀行機構の改革とこれに關し滿洲地方銀行の整理合併問題が具體化の緒につくものと見られ且つ滿洲中央銀行の通貨政策樹立の上に之が前提として解決を要する朝鮮銀行券の撤收も急速に實現するものと見られる、大藏省、對滿事務局兩當局の抱く方針は

一、中央銀行現在の業務を或る程度迄整理し分行支行等の內容を堅實化し現在の支行は次々に整備する

一、中央銀行の不動產、工業關係資金の短期供給は滿洲金融機關の分科主義確立の見地から從來の業務範圍を縮小す

一、中央銀行の指導で地方普通銀行の整備合併を促進する方針を採り特殊銀行新設を圖り產業の發展情勢を考慮して漸次實現す

一、現在滿洲に於る組合金融の健全なる發達を期する見地から之に適當なる修正を加へる

尚ほ對滿事務局次長青木一男氏は政府側の意向を體し本月下旬渡滿し具體的方針を進めるから滿洲國金融界の整備は茲一年の豫定で劃期的大改革が實現するであらう

北平學生デモ 警官隊に蹴ちらさる

【北平十四日發國通】昨日北平に勃發した學生の抗日示威運動は參加校五十餘、行動員數約五千であつた、之等は早朝數ヶ所に別れて集合行進を開始、城內外各學校合流、デモに移る計畫であつたが、警官隊必死の彈壓で蹴ちらされ最も頑强だつた西直門に迫つた淸華燕京兩大學生も夕刻に至つて解散した、一時商家は戶を閉し城內外交通は杜絕し成行きを憂慮されてゐたが事なきを得た

人事往來

▲河本理事 十五日午前八時五十分歸京
▲于特命檢閱使 同午後一時四十七分奉天へ
▲丁士源氏（中銀理事）同午前八時五十分大連より
▲李銘書氏（吉林省長）同九時十分三岔河へ
▲王克鎮氏（騎兵第一旅長）同
▲渡邊昇氏（東滿パルプ）同釜山へ
▲我妻誠氏（總局員）同吉林へ
▲加藤完治氏（國民高等學校教授）十四日午後ハルビンへ
▲山本盛正氏（滿洲工廠社長）同奉天へ
▲麻生博三氏（三裕公司社員）同
▲新居四郎氏（富士電氣）同來京國都ホテル
▲大坪隆平氏（滿洲國官吏）同
▲河村泰三氏（檢事）同
▲伴中太郎氏（北海道採炭會社）同
▲飯田延二郎氏（會社員）同
▲竹本節藏氏（中銀）同
▲淸水義雄氏（商業）同
▲岩崎修夫氏（工業）同
▲江橋貞二氏（同）同
▲木下武雄氏（外務省官吏）同來京國都ホテル
▲脇健太郎氏（鐵道工業）同
▲長與善郎氏（著述業）同
▲上阪良廣氏（商業）同
▲西野常太郎氏（同）同
▲林茂治郎氏（同）同
▲白井雍人氏（同）同
▲井上政治郎氏（工業）同
▲早瀨勝之助氏（商業）同
▲森田勝太郎氏（同）同
▲梅本郁郎氏（大林組）同
▲伴榮吉氏（商業）同奉天へ
▲川崎宇吉氏（ビール會社）同牡丹江へ
▲岡本健一氏（商業）同奉天へ
▲竹內常信氏（同）同ハルビンへ
▲桝谷寅吉氏（代議士）同大連へ
▲田川宇一郎氏（秘書）同
▲吉氏時夫氏（農業）同ハイラルへ
▲上野舜頴氏（僧侶）同大連へ
▲篠原隆朗氏（代議士）同來京ヤマトホテル
▲森田敏郎氏（石油會社員）同
▲岡健太氏（鞍山鋼材會社常務取締役）同
▲西本幸造氏（RKO映畫）同
▲小山谷藏氏（代議士）同
▲吉田俊之助氏（住友理事）同
▲佐伯正孝氏（同）同
▲河野二男氏（滿洲ビール會社）同
▲湊才次郎氏（會社員）同
▲西岡實太氏（銀行員）同
▲大津菊太郎氏（同）同
▲笠井國藏氏（同）同
▲山口繁一氏（會社員）同奉天へ
▲中川滿五郎氏（滿鐵）同市內へ
▲早川正雄氏（日滿實業協會理事）同大連へ
▲神野鐵逸氏（木材業）同ハルビンへ
▲宮嶋鑛治氏（滿鐵經調）同大連へ
▲小池文雄氏（鐵路總局旅客課長）奉天へ
▲中山進氏（滿鐵）同大連へ
▲岩城長次氏（キリンビール社員）同奉天へ

團體

▲沖繩縣那覇商工會議所員十五名 十五日午前七時平壤へ
▲滿洲旅館協會團四十名 同十一時三十二分來京
▲福井縣織物商組合員十名 同午後一時四十七分奉天へ
▲オリムピック日本水泳選手三十名 同午後九時奉天より

京吉大マラソン愈よ切迫！

地元軍よ頑張れと全市の熱意燃ゆ
新進氣鋭と雪辱期す日滿軍　必勝の意氣や軒昂

新京吉林間驛傳マラソン大會もいよ／＼今週に迫つたが既に日滿各地代表とも本年こそはと必勝の意氣に燃え今やその練習にもラストヘビーをかけ當るべからざる威勢を示してゐる、いま地元新京軍の陣容を見ると日人チームにあつては名實とも新京マラソン界を牛耳つて來た前主將本野選手去つたとはいへ、新進氣鋭の若手選手がこれに代つて新興の國都チームにふさはしい潑剌たる意氣を以て猛練習に余念なし、今や晴れの大會を待つばかりである、一方滿人チームにあつては前回は遂に後援つゞかず惜くも棄權の止むなきに至つたが、本年こそはその汚名を雪ぐべく非常な意氣込みで殊に大會々長たる韓特別市長の如き「國都の名譽にかけても優勝の榮冠は是非わが地元新京へ……」と大變な乘り氣で上下あげて全市一致應援のもとに必ずや相當な頑張りを見せるであらう、大會切迫とゝもに大會熱は今や全市に横溢してゐる

（監督）秋山卯一（選手）濱田常盛、森水政市、北本健二、渡邊勉、八重樫榮太郎、土井田績、瀬口晃、栗山鐵雄、杉山祐安、岩田勳、關戸年男、雨田茂三隅一二三

錦州滿人チーム
（選手）龐紹春、孫維備、張鳳、張履祥、基文全、楊春林、孫明備、曾海籌、劉永貴、張雲（補欠）郝德厚、溫馥奎

哈爾濱日人チーム
（監督）有泉丈夫（主將）宗像金吾（選手）杉本精業、林正一郎、高橋勇、金光秀三、大島井晃、松川、川路吉雄、吳貞祿、中山信夫、村上秀夫、藤松穎、松平市三郎

哈爾濱滿人チーム
（監督）于清潮（主將）于萬昌（選手）王德、李尾白、楊萬生、李長峰、李仁鑑、劉永明、尚作禮、張鴻飛、賈春東（補欠）關景泰、唐錫瑝

天晴れ"無敵の陣"
各地代表選手顔觸れ

今回の出場チームは日人側五滿人側六、計十一チームであるが、吉林、龍江を除く各チームのメンバーは左の通り決定した

新京日人チーム
（主將）伊藤春三（選手）嚴彬、白昌華、外山平、李容鎭、萬景河、中川、桂林茂、吳得馨、金壽王、（補欠）成本升、白昌褐

新京滿人チーム
（主將）于希渭（選手）欒文發、胡宥策、郭敬一、周雲橋、程昭宏、張學成、董宗禹、高繼君、關萬和、（補欠）劉金山、殷寶福

奉天日人チーム
（監督）本谷辰巳又は犬塚武男（選手）渡邊健治、奥野祐俊、篠原次男、足立爲成、田島次男、村島藏德、佐藤一夫、大河初二、武田五郎

奉天滿人チーム
（監督）名和刀三（選手）唐國士、高鼎傑、趙福武、劉佩、韓廷桂、汪振武、楊宗懇、朴鳳先、關純昌、曹道儉、郭振霄、孫寶慶、

大連日人チーム

各方面から
賞品續々寄贈

第二回新京吉林間驛傳マラソン大會に際し各方面から賞品の寄贈が續々と集つてゐるが大會迫つた十四日左の通り寄贈申込があつたので本社側でも快くこれを受け當日の優勝チーム又は二、三等チームに副賞として授與することになつた

△銀製楯一個　新京益發銀行經理　孫大有氏
△銀製楯一個　新京特別市南大街　功成玉銀行
▲ドルミー、ストップウオッチ二個（特に日滿兩優勝チームへ）　大連市紀伊町二〇　西川商店
▲電氣スタンド三個　新京日本橋通十八　伊關商店

弘法大師降誕奉讃會
けふ盛大に執行

弘法大師の降誕千百六十三年を慶祝する降誕奉讃會は善男善女多數寄り集ふて十五日正午から市內祝町高野山金剛寺本堂で盛大に營まれた
正午修行講中一同は奉納和讃御詠歌を齊唱、奉讃法要の勤修、同寺住職の挨拶あつて午後二時より檀信徒奉讃大會に入り同住職の弘法大師誓願章拜讃に次いで一同御詠歌にて國歌を奉唱、總代世話人代表奉讃文朗讀あつて滿洲國信徒を代表前商標局長起つて祝辭を述べ修行講員代表および密教婦人代表の所感口演、開教監督の訓辭、御法樂に次いで撫順松尾禪山、奉天井上慈禪兩師の奉讃講演があつて余興に移つたが夜も引續き余興を公開した

棉花協會
技術員會議開催

滿洲棉花協會では來る七月二日午前九時より奉天滿鐵クラブにおいて第十回技術員會議を開催、同三日は農業産物生産費調査に關する講習會を開くこととなつた

軍事參議官野村大將
昨夜視察に來京
けふ關係各機關訪問事情聽取

軍事參議官海軍大將野村吉三郎氏は十四日午後九時着ひかりで副官江口大尉を帶同來京した、驛頭には濱田駐滿海軍部司令官各幕僚、關東軍板垣參謀長、滿洲國張國務總理其他日滿顯官多數の出迎へあり駐滿海軍部員の案内にて宿舎ヤマトホテルに投宿、十五日午前九時二十分降りしきる雨を冒して駐滿海軍部岡部副官の案内にて新京神社、忠靈塔を參拜、十時關東軍司令部に植田司令官を訪問挨拶、十一時軍政部、國務院を訪問十一時四十分宮内府に參入皇帝陛下に謁見御陪食を賜はり種々有難き御言葉を給はり感激して退下、午後はヤマトホテルにて日滿要人から滿洲事情を聽取午後六時三十分より關東軍司令官々邸の晩餐會に出席十六日は午前中各部情況を聽取し正午ヤマトホテルにて張國務總理の歡迎宴に臨み午後は市內の見學をなし十七日午前九時十分新京驛發列車で哈爾濱に向ふ豫定である
なほ駐滿海軍部からは八木參謀が隨行する

“リーグ戰に優勝した電々軍”

けふの一萬圓は八、五五〇番です
新京にも一本當りました

第廿七回福民奬券開彩結果左の如し

▲頭彩　八、五五〇
甲　ハルビン山口商店
乙　新京、泰成號
丙　安東、唐傳恩

▲二彩　一六、九二九
甲　吉林　單殿臣
乙　鞍山　侯存志
丙　熊岳城　便存志

▲三彩　一八、六九二
甲　ハルビン山口商店
乙　熊岳城　侯存志
丙　奉天　王寶廷

▲四彩（廿三本）
二九・六六三　二六・二五二　四・一六三　三四・七〇五　三三・五四九　三四・〇五四　四三・四〇一　一・五二五　三・二三〇　四二・五六〇　二三・一四五　一七・八九三
八・〇五一　八・六四〇　三八・三四六　三〇・五五〇　三三・一三八　一〇・〇三六　三九・二九七　一二・三九九　一・七七八　三一・〇七八　一五・六六一

▲五彩（四十八本）
二二・一九六　三七・五七七　二〇・四七八　二八・八二六　一五・一三七　九二五　二・三九四　一一・九三三　四三・六九三　五・一四一　二九・一三〇　四五・一〇四　一四・五二五　三五・四四二　二四・五〇五　四三・八七二
二二・五九七　四二・二五八　四六・九七六　四・二二三　一九・八五〇　二〇・九〇八　四六・二〇九　一八・三八九　三六・五八四　一七・四三三　四・三七三　二四・二二六　一五・七一九　二六・一六三　四四・五一一　一・六四七
四七・四九一　一六・五一四　三八・二一八　四九・八三六　四九・七二四　一二・七九七　二三・一五五　五・七五一
一九・四八六　[illegible]　三七・四五八　二六・四七三　一九・三二四　一・一三一　五・二四八

泥醉日本人の
馬車强奪

十四日午後七時四十分ごろ乘用馬車夫李河文（二七）が鐵道北佐吉町二丁目六番地附近で客を拾つてゐるとき泥醉せる日本人四人連れ（一名洋服三名和服着用、一名髭面）が乘らんとしたが李は客の醉ひ方がひどかつたのでこれを拒んだところ矢庭に車夫を毆打し馬車を强奪し附屬地方面に逃げた屆出により犯人その他搜索中である

7—2　電々軍再勝
—對電業二回戰—

新京リーグ最終戰、電々對電業の二回戰は電々先攻、赤木（球）伊豆原、岩瀬三氏審判の下に午後三時より開始されたが、結局七對で電々再勝した

閉戰午後四時四十分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
電々	0	0	0	0	1	3	0	0	3	7
電業	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2

經過

一回　「電々」稲田遊飛・吉木右飛、鈴木左飛「電業」藤田三振、小池三飛、杉谷三振（兩軍零）
二回　「電々」行吉、小林共四球を利し大月の右前單打で行吉一擧本壘をついて刺され荒木の投飛で小林三壘に封殺、桑原三遊間安打と出たが池田三振「電業」梅本四球直に二盗、高山も四球で續き熊澤一飛野選で滿壘、山本の一飛で梅本封殺補手の三壘惡投に高山生還田三振、吉井遊飛、電業一點を先取（電々零、電業1）
三回　「電々」稲田三飛、吉木二飛、鈴木四球に出たが二盗成らず「電業」（池田退き永野右翼）藤田三壘線に安打、小池も右前安打に續いたが杉谷投飛、梅本投飛、高山中飛に空し（兩軍零）
四回　「電々」行吉三飛、小林二飛、大月一飛失　荒木二飛「電業」熊澤三越三壘打に出で山本二越單打で生還山田三飛、吉井の遊ゴロ、藤田四球、小池の右前單打に山本一擧に本壘をつき右翼よりの返球に本壘前で刺さる「電々零、電業1」
五回　「電々」桑原左飛永野遊三間を拔く安打に出で直に二盗、稲田四球吉木二飛失に滿壘、鈴木の中飛で池田生還、稲田三進、吉木二盗、岩崎三飛「電業」杉谷左飛、梅本三飛　高山一飛（兩軍零）
六回　「電々」小林三壘後方飛球はまにあはず安打となり、大月右飛、荒木四球、桑原一飛に荒木封殺、桑原二盗、永野一飛は壘を開けて生しその間に小林生還、永野二盗捕手惡投に桑原生還永野三進稲田四球、稲田中飛「電業」熊澤二飛山本中飛、山田の代打荒川三振（電々3、電業零）
七回　「電々」一（荒川右翼に入る）鈴木三飛、岩崎右飛小林中飛「電業」吉井一飛藤田中飛、小池捕邪飛（兩軍零）
八回　「電々」大月四球、荒木二飛、大月二盗、桑原中前單打に大月三進、永野四球、稲田投飛に大月封殺「電業」吉木遊飛に稲田封殺、杉谷一邪飛、梅本四球、高山左前安打後逸に梅本三進高山二盗、熊澤四球山本投飛に梅本封殺、荒川三飛（兩軍零）
九回　「電々」鈴木左前單打岩崎三壘寄り安打、小林のバンドは内野安打となり滿壘、スクイズの時捕手落球に鈴木生還、岩崎、小林進壘、大月一邪飛、荒木四球に岩崎押出し、永野二飛に桑原封殺、小林生還、永野二盗、稲田二飛「電業」吉井中飛、藤田三遊間安打小池中前單打、杉谷中飛に藤田三進、梅本中飛で止む（電々3電業零）

（電々）

		打	得	安	犠	盗	三	四	殘	過
8	稲田	4	0	0	0	1	0	2	2	0
7	吉木	5	0	0	0	1	0	0	1	1
52	鈴木	4	1	1	0	0	0	1	0	1
3	行吉	1	1	0	0	0	0	1	0	0
5	岩崎	3	0	1	0	0	0	0	0	0
6	小林	4	2	2	0	0	0	1	0	0
4	大月	4	0	1	0	0	0	1	2	0
2	荒木	3	0	0	0	0	0	2	2	1
1	桑原	4	1	2	0	1	0	1	2	2
9	池田	1	0	0	0	0	1	0	0	0
1	永野	2	2	1	0	3	0	2	2	0
計		35	7	8	0	6	1	11	11	5

（電業）

		打	得	安	犠	盗	三	四	殘	過
2	藤田	4	0	2	0	0	0	1	3	2
5	小池	5	0	3	0	0	0	0	3	0
4	杉谷	5	0	0	0	0	1	0	0	1
8	梅本	3	0	0	0	0	0	2	0	0
6	高山	3	0	1	0	1	0	1	1	0
7	熊澤	3	0	1	0	0	0	1	2	0
3	山本	4	1	1	0	0	0	0	2	0
9	山田	2	1	0	0	0	2	0	0	0
9	荒川	2	0	0	0	0	1	0	0	0
1	吉井	4	0	0	0	0	0	0	0	2
計		35	2	8	0	1	4	5	11	5

電々軍優勝
野球リーグ終る

都市對抗野球北滿第一次豫選を兼ねて五月廿四日以來開催されてゐた電々、新京、滿洲國、電業の四チームリーグ戰は昨日の電々對電業を以て終りを告げたが結果は五勝一敗で電々優勝した、尚之により電々は來る廿日より新京西公園球場で開催されるハルビン四平街チームとリーグ戰を行ひ北滿代表と爭霸戰を試みる事となつた、新京野球リーグ成績左の如し

リーグ戰勝敗率　6月14日現在

	電々	新京	電業	滿洲國	試合數	勝	勝率
電々	×	1	2	2	6	5	.833
新京	1	×	1	1	6	3	.500
滿洲國	0	1	×	1	6	2	.333
電業	0	1	1	×	6	2	.333
敗數	1	3	4	4			

個人打擊率

	打數	安打	率
水島（新）	16	7	0.438
栗原（滿）	24	9	0.375
赤木（滿）	28	10	0.357
藤田（業）	23	8	0.348
小池（業）	26	7	0.269
深瀬（滿）	23	6	0.261
吉木（電）	24	6	0.250
小淵（新）	24	6	0.250
稲田（電）	25	6	0.240
鈴木（電）	21	5	0.238

チーム打擊率

	打數	安打	率
滿洲國	211	51	0.242
電々	190	44	0.232
新京	178	36	0.202
電業	196	26	0.133

呼黑の日食觀測陣
全く整備す

【黑河國通友松特派員】黒い太陽の秘密を發かんとする觀測陣の砲列は今や北滿のはて呼瑪又び黑河に完全に散兵線を布き皆既食遲しと待構へてゐる

即ち　呼瑪では荒木博士を隊長として京都華山天文臺の公交、高倉兩理學士、近代天文觀測機械の粹を集めて晝夜の別なく天文の觀測を續け、又地磁氣並に電流の研究を行ふ、上海自然科學研究所長新城博士及び千田理學士、華山天文臺上谷理學士も十四日正夜黑河發便船で十七日正午呼瑪班の觀測に馳せ參じ一方新興滿洲國の意氣込む滿洲國中央觀象臺の神田技佐一行の觀測隊は觀測陣の準備を全く終り日食前に於る照度、輻射熱、氣流、溫度の變化につき銀盤日射計、磁氣計、寒暖計、照度計を備へつけて盛んに活躍し、ハルビン江防艦隊ではこれ等觀測陣の警備に備へるため江防艦大同を呼瑪へ急行させるなど大陸に於る絶海の孤島とも言へる呼瑪は忽ちにして科學十字軍の手に占領され、呼瑪の士民達は近代化學の素晴しい機械に目を見張つてゐる

一方　黑河に於ては電々會社と滿鐵中央試験所がタイアップして電々會社では杉山技師を第一班長として電々會社分局に送信所を、郵局に受信所を設け中央試験所は武田技師を主任として强力な無電機械を黑河驛に備付け去る一日以來空に向つて猛烈な信號を放ち電離層の研究に餘念なく後續部隊として電々會社中村無電課長は技師七八名を率ゐて十四日夕刻黑河に到着した、中央試験所武市博士は十五日到着し今や北境黑龍江岸には完全に日食觀測陣が布かれた

訪日宣詔建國記念大運動會
盛況裡に終る

訪日宣詔、建國記念大運動會は滿洲國體育聯盟、協和會、市公署、地方事務所共同主催の下に十四日午前十時から西公園競技場に於て擧行された、前日に變る快晴の空のもとに小、中、女學生及び一般觀衆が場を埋め國旗掲揚、國歌合唱、建國記念運動會歌合唱の後韓會長の開會の辭、阮體聯總務の訓辭あり、それより競技に入り小、中、女學生の建國體操、舞踊其他各種の遊戯競技に午前中を終り一旦休憩の後、午後は一般リレー競走及び假裝行列に觀衆を喜ばし午後七時近く優勝旗、優勝杯賞品の授與式あつて散會したが、競技の結果は中銀が全種目に優勝して綜合優勝旗をも獲得した、競技成績左の通り

▲四十歳以上二百米リレー　1中銀（二六秒三）2警察 3市公署 4郵便局 5驛 6文教部
▲三十歳以上四百米リレー　1中銀（四九秒）2驛 3警察 4文教部 5需品局 6財政部
▲女子二百米リレー　1中銀（二八秒五）2實業部 3民政部 4國道局 5監察院 6驛
▲四百米リレー　4中銀（四六秒六）2文教部 3驛 4國道局 5郵便局 6市公署
▲股下ボール送り　1中銀 2警察 3蒙政部 4民政部 5監察院 6鑛業開發
▲八百米リレー　1中銀（一分四二秒）2電業 3文教部 4國道局 5大德大興 6司法部
綜合得點　1中銀 三六　2警察 一四　3文教部 一二　4驛 一一　5國道局 九　6民政部 七

交通禍の
エリ千店主死亡

既報永樂町二丁目十二番地エリ千店主大前末吉氏（四〇）（店員とあるは間違ひ）は十四日午前十時四十分ごろ中央通り國都ホテル前で馬車衝突し腦震盪を起し深町醫院で應急手當を施し加療中であつたが今朝午前四時半後頭部の內出血が原因で遂に死亡した

原田タンス移轉

三笠町の原田桐タンス店は今度業務擴張の爲め吉野町一丁目廿三ノ四へ移轉開業した電話（3）六二五〇番

澤山家の不幸

市內日本橋通澤山勝太郎氏二女壽美子さんは滿鐵新京醫院入院中の處十四日死去享年四歳、葬儀は十六日午後四時曙町長春寺で執行された

あす（十六日）

▲文教部佛教座談會第一日
▲新京神社氏子總代會、午後三時、社務所
▲オリンピック水泳選手練習午後三時、電業プール
▲同選手出發、午後五時五十三分
▲鶴田吾郎畫伯個展第二日、公會堂
▲滿蒙寫眞展第二日、午前九時—午後六時、滿鐵圖書館
▲新京署自轉車再檢査第一日

今晩の主なる演藝放送

▲七・〇〇管絃樂（東京）日本放送交響樂團▲七・三〇義太夫（東京）攝州合邦辻（合邦内の段）淨瑠璃竹本鏡太夫三味線野澤吉作▲八・〇〇講談（東京）三千歳と直次郎 神田伯治

天氣と氣温

明日の天氣　南の風雲勝雨模様
日の出　前三時五十五分
日の入　後七時二十三分
月の出　前一時　七分
月の入　後四時　十四分
けふの氣温　最高 一九度二　最低 一二度四

映画 總州俠客傳 ―松竹京都―

◇…秋山耕作といふ人は勉強監督であると言はれて來たやうである、然しぼくは此の人を模倣監督であると思つて來た、成程若々しい熱情と努力とが「模倣」の向ふに窺へはした、けれどどうもその厚顏しいふてぶてしさには我慢が出來ずに此の人に限つてなぜこんな「模倣」への熱情が、こと更らしく「勉强」と言はれなければならないのであらうかと、常に好感が持てなかつたのであるが、然しさうして模倣してゐる裡にそれが板について來て、どうやら此の人にも「自分」と言ふものが見出される樣になつたのは、恐ろしいと言ふより他はない、この「總州俠客傳」において、どうやら一個の監督らしい風格を示して來たのは慶賀すべきことである。とは言へ未だ〳〵完成には遠いものがある。

◇…脚本は柳川眞一の擔當になるものであるが、親分を失ひ飯岡の助五郎の勢力に押されて沒落して行く笹川一家の姿を、親分繁藏を一宿一飯の恩義から斬つた小諸の仁太郎（阪東好太郎）勢力の富五郎（淺香新八郎）繁藏娘おみよ（飯塚敏子）清瀧の佐吉（阪東橘之助）の四人を中心に描いたものであるが、後半物語りの中心はおみよを中に仁太郎對助五郎の反目を、落ち目になつた人のいぢけた感傷を通して心理的な表現を試みやうとしてゐる、そして中に挾つたおみよの自決によつて、一切を清算した二人の男の悲愴な死の美しさを盛り上げやうと言ふ段取りなのであるが、遺憾乍らこれは成功してゐない、これは脚本の缺陷といふより監督者の責任であるらしい脚本は完全なものとは思へないが、注意は行きとゞいてゐるやうであつたから、後半の不首尾は全部秋山耕作の責任であると見て良からう。

◇…第一におみよの戀情、そして自決するまでの心の動きが摑まへられてゐない、第二にかうした立場にある追はれる者の逼迫した雰圍氣の出てゐないこと、第三にこのクライマックスまでに作者の力を殆んど消滅して了つてゐること、言ひ換へれば、妙な所に凝つてヤマを盛り上げるための力をセーブし得なかつた事等、其他佐吉の扱ひ方、新助の扱ひ方等（これは脚本にも責任はある）にも物足りないものがある、もつと高い所から作品全體に目を配る必要がある。

◇…役では淺香新八、阪東橘之助の二人が良く、橘之助の佐吉は近頃での傑出の演技を示し、山路義人もいゝ所をやつてゐる、好太郎、敏子は共に主役でありながら精彩に缺く。長春座上映中（N生）

帝キネ「娛樂週間」愈よあす限り

割引券を御利用下さい！

帝都キネマ「大衆娛樂映畫週間」はメトロ「猛獸師の子」コロムビア「怪傑デアブロ」新興時代劇「逢はず四郎藏」の三本立編成家族連れ等の客に喜ばれてゐるが、本映畫の上映は十六日限りであり、隨つて本紙刷込優待割引券の有効期間も十六日限りであるから、讀者は大いに御利用ありたい

“喜劇週間”けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十五日よりの番組は「ニコ〳〵大會」と銘打つてフオックス「ロイドの大勝利」同「キートンの頓馬同盟」歐米映畫提供「モンテイの荒武者修業」の三本立編成である此の館お得意の番組と言ふべく大衆料金で大いに笑はさうといふ趣向である

雜音

新京の映畫ファンには妙な虚勢がある。二日目には内地では五十錢で見られるのが、滿洲では一圓もとられると言ふ、そのくせ割引券等を利用することを恥の如く考へてゐる向きがある、面倒くさいと、本當に言ひ切るならそれ迄の事、映畫を觀るにも少し頭を働かす必要があらう▼割引する位ならなぜ始めから割引した料金を出さないかなどと言ふのはちと活動屋を甘く見た言ひ分で、わざ〳〵余計な手數を拂つて割引するところに活動屋の策があるのだから、ファン諸君は遠慮は絶對御無用である、活動屋の宣傳には全て掛け引きのあることを忘れては不可ない▼帝都先週の「ロジタ」は歐と活劇を交へた極めてロマンチックな興味深い映畫であつた、宣傳もなく僅か二日間の上映は惜しいものであつた▼土曜日の豪雨、客足を止めて各館共に馬力出ず、恨めしき空模樣なり

魔術の女王

▽▽PCL映畫、魔術の女王松旭齋天勝が主演する映畫で木村莊十二の「女軍突擊隊」に次ぐ監督作品である、原作は田中榮三により脚色には原作者が南部邦彦、小林勝と協力して當つた、天勝の教訓に叛いて妻ある男と戀に狂つて出奔した秘藏弟子竹久千惠子が、やがてうらぶれの身を抱いて天勝師の膝下に歸へつて來た時、師はこの秘藏弟子にどんな心情を傾けたであらうか、主演者を繞つて瀧澤修、丸山定夫、御橋公、小島洋々等が助演する、キャメラは三村明、PCL獨得の企劃になる異色篇九卷、豐樂劇場十八日封切、寫眞は天勝と竹久千惠子

火曜 六月十六日
己巳 四月廿七日
赤口
閉
觜宿

●一白の人　堅き信念を持ち進むにも急ならざるが良し　未と庚と寅が吉
●二黑の人　身の落付きを大事とすれば福運に向ふべし　丁と戌と癸が吉
●三碧の人　遲くとも物事成功に近づく日投機は外れ勝　丙と辛と壬が吉
●四綠の人　內外を堅固に守るべき日誘惑は危險と知れ　巳と申と壬が吉
●五黄の人　時未だ至らざるに乘り出して失敗し易き日　甲と丙と癸が吉
●六白の人　問ふ事なくば默すべし出る杭は打るゝ習ひ　申と辛と戌が吉
●七赤の人　他人の事に力を入れ過ぎて敵を求め易き日　甲と丁と辛が吉
●八白の人　高位久しきを保ち難き感ある日足元に用心　辛と戌と壬が吉
●九紫の人　左右の言葉に動かされず一意邁進すべき日　巳と戌と壬が吉

帝都キネマ娛樂週間
「猛獸師の子」「怪傑デアブロ」
「逢はずの四郎藏」上映中有効

讀者優待割引券

本券持參者に限り階上階下共に二十錢引（但し大人一枚限り）
新京日日新聞社

帝都キネマ娛樂週間
「猛獸師の子」「怪傑デアブロ」
「逢はずの四郎藏」上映中有効

讀者優待割引券

本券持參者に限り階上階下共に二十錢引（但し大人一枚限り）
新京日日新聞社

大同元年三月以前の公司再登記法

―十五日公布七月一日實施―

大同元年三月一日前の公司登記簿は建國當時の事變に際し滅失又は散逸したるが爲め、同日前成立したる公司には、如何なる登記を爲したかは今日不明のもの多く、然るに斯る公司にして現に營業中のものあるを以て、更に速に登記の途を講じ取引の安全を圖らしめん爲、十五日勅令を以て大同元年三月一日前に成立したる公司の登記に關する件が公布された

大同元年三月一日前に成立したる公司の登記に關する件

第一條　大同元年三月一日前に成立したる公司にして其の登記なきものは本法施行の日より六箇月內に司法部大臣に公司の現狀に於ける登記事項に付登記の認可を申請すべし

前項の公司が公司法以外の法令に依り成立したるものあるときは登記の認可を申請する前公司法の規定に從ひ其の定款を改むることを要す

第二條　前條に定むる期間內に登記の認可を申請せず又は認可の申請を却下せられたるときは公司は解散したるものと看做す

第三條　登記の認可申請は公司の設立登記の申請を爲すべき者書面を以て之を爲すべし

申請書には左の事項を記載し申請人又は其の代理人之に署名捺印すべし

一　公司の商號及本店所在地

二　申請人の氏名及住所

三　申請の趣旨及事由

四　年　月　日

第四條　前條の申請書には左の書類を添附すべし

一　定款

二　公司の現狀に於ける登記事項を記載したる書面

三　執照其の他大同元年三月一日前に成立したる公司なることを證する書面

四　最近の貸借對照表及財産目錄

五　營業が許可を要するものなるときは其の許可を證する書面

六　株主名簿

七　申請人の印鑑

第五條　登記の認可を申請したる後登記事項に生じたるときは申請人は之を證する書面を添附して司法部に其の旨を屆出づべし

第六條　司法部大臣申請を理由ありと認むるときは登記を認可し理由なしと認むるときは申請を却下すべし登記を認可したるときは遲滯なく其を申請人に通知し且職權を以て登記官署に其登記を囑託すべし此の場合に於ては第四條に揭ぐる書類を登記官署に送附すべし

前項に依り送附したる申請人の印鑑は商業登記法第八條に依り提出したる印鑑と看做す

登記の認可の申請を却下したるときは遲滯なく其の旨を申請人に通知し且政府公報を以て之を公告すべし

第七條　前條第二項に依り囑託すべき登記事項は公司の現狀に依る但し公司の成立時期は執照其の證憑に依り司法部大臣之を認定す

第八條　登記官吏は登記用紙の豫備欄に本法に依り登記を爲したる旨及公司の成立時期を記載すべし

第九條　本法に依りて爲す登記の手續きに付ては別段の規定ある場合を除くの外商業登記法の規定を準用す

第十條　登記の認可を申請する者は手數料二十圓を納付すべし前項の手數料は收入印紙を申請書に貼附して之を納付すべし

第十一條　本法に依る登記に付ては商業登記稅を納付することを要せず

附　則

本法は康德三年九月一日より之を施行す

滿洲パルプ工業の四社共同成らず

各社單獨工場建設方針に還る

滿洲國政府の所謂森林資源保存のため會社の能力は第一年度一萬五千瓲第二年度以降一萬五千瓲に制限され企業採算が立たないところからパルプ四社では夫々增產計畫を要望する一方之が打開策として四社の共同工場建設論が擡頭、注目されてゐたが四社提携は全く失敗に終り夫々單獨工場建設の方針に還るに至り今後の動向が注目されて來た、四社の共同工場計畫案は一萬五千瓲を採算化するためには最も望ましい對策とされ理論的には何れも贊意を表明してゐたものだが、現實問題として共同工場計畫案は資本合同を切り離しては意味がないばかりでなく實行に難關が伴ふ、よつてまづ大川系東滿人絹パルプが合流に反對、單獨建設を聲明しついて寺田系滿洲パルプ工業が單獨に工場建設に着手するにいたつた、川西系の東洋パルプとの提携如何はなほ問題が殘されてをり王子、川西提携の可能性はまづ確定とは云へ東洋人絹パルプ工業の單獨經營は王子の滿洲パルプ企業獨占計畫を齟齬せしめる意味をもつものとみられてゐる

滿洲アルミ計畫要綱決定

日滿統制上から問題となつてゐた滿洲アルミ會社設立の件も日本電工、日本アルミ、住友化學等と諒解なり資本的參加も可能となつたので愈よ「地元滿洲市場及輸出市場に製品を消化する」といふ條件のもとに會社設立が內定したその計畫要綱は左の如くである

一、資本金二千五百萬圓(二分の一拂込)

一、出資者　滿洲が二分の一の株を所有し殘る二分の一を日本電工、日本アルミ、住友化學に於て引受ける

一、製法　滿鐵獨自の方法に依り瓲當り生產費八百七、八十圓前後の見込

一、生產能力　年產四千キロトン

滿洲に於ける鑛業開發(上)

滿洲炭鑛株式會社理事長河本大作氏は六日の「滿洲鑛業協會會報」に「滿洲に於ける鑛業開發に對する感想」と題して一文を發表してゐる、以下はその要旨であるが以て同社の抱負を窺ふ資料とならう

×　　×

滿洲に於ける鑛業と云ふ範圍が非常に廣くなる。金や其の他の鑛物に就ては他に之を述べる適當な人があらうからこゝには石炭鑛業の開發に就て感想の一端を述べることゝする

石炭が一國產業振興の原動力であり國防上不可缺の物質であることは今更喋々の言を費す必要もないことであるが、この大切な石炭が悲しいことに日本には豐富にない、世界の石炭埋藏量は大體五兆瓲と云はれてゐるのに日本のそれは、その〇・三%位にしか當らぬ一六七億瓲(昭和七年商工省鑛山局調査)と云ふ貧弱さである、この可採量を百億瓲と見て、毎年四千萬瓲づゝ出炭しても未だ二百五十年間は採掘出來るではないかなどゝ樂觀してゐる人があるとすればこれは以ての外のことだと思ふ

一體世界の一等國を以て任じ東洋の盟首たる自負心を持つてゐる日本が年間四千萬瓲そこ〳〵の石炭を消費する位の工業發達程度で滿足してゐてよいものかどうか、篤と考へて見る必要がある。今日明日のことでないと云つて醉生夢死徒に安寧を貪つてゐるものがあつたら、それこそを國家百年の計を誤るもので亡國の民と云ふを憚らぬ

「石炭の消費は一國の文化と經濟發達の程度に比例する」と謂はれてゐるが、最近三ケ年間の世界主要國石炭消費量を示すと大體左の如きもので、二等國を以て目せらるゝ白耳義でさへも年に三千萬瓲の石炭を消費してゐる(一九二七年には三千六百萬瓲を消費したことさへある)―洵に恥しい次第でもあり又大いに戒心しなければならぬ譯である

世界主要國石炭消費高(單位百萬瓲)

國別	昭和七年	同八年	同九年
米國	三六〇・四	三三三・九	三五〇・七
英國	一七二・六	一七〇・〔illegible〕	一八〇・四
獨逸	九〇・六	九五・七	一〇八・〇
佛國	六二・〇	六三・〇	一〇・〔illegible〕
白耳義	二四・八	二六・〇	二六・〇
日本	二九・六	三四・〇	三九・六

(註)石炭聯合會調査、獨逸統計年鑑及びブラッセル商業研究月報による

又日本には御承知の通り石油資源が至つて貧弱である。近年燃料國策樹立の急務が朝野に絕叫せられ、石炭液化問題が論議や試驗の時代を脫して企業的具體化しつゝ彭湃してあるのも亦當然と云はねばならぬ。斯の如く將來に於ては石炭が石炭プロパアの形に於て消費せらるゝのみでなく他の形に於て消費せらるゝ、即ち所謂石炭の貴重化による消費が激增するものと考へらるゝ、否さう云ふ方面にウンと石炭を利用するようにならねば駄目である。少くとも日本內地で毎年一億瓲位の石炭を消費するようにならねばあらゆる意味に於て世界の一等國と威張ることは來ぬと思ふ。

近年日本の產業は飛躍的に發達したと云はるゝけれどまだ〳〵改善伸張の餘地が多分に殘されてゐる、殊に工業に於て然りである。東洋で消費せらるゝ商品の半分を日本が引受くるとなれば一億瓲の石炭消費では追付くまいと撫順の久保炭鑛長は述べてゐるさうなると之が供給はどうなるか日本では到底一億瓲の出炭は出來ない先づ精々年產五、六千萬瓲が關の山だらうと一般に考へられてゐる。これは炭鑛の出炭は炭層の狀況により大體經濟的の出炭限度と云ふものが極つてゐるからである。其の限度を越してどん〳〵出炭し、愈々行詰つたときどうにもならぬと云ふようなことになつては大變である。又一朝有事の日に備へる爲にも平常限度を超えて濫掘することは避けねばならぬ、日本の石炭採掘可能年限を二百五十年として樂觀することが以ての外と云ふのは、この有事の際の需要激增と、採掘深度の伸張を海港への搬出條件の惡化に伴ふ原價の增嵩を無視してゐるからである(未完)

土建ニュース

決定工事

▲吉林省公署廳舍屋根其他修繕工事　●營繕需品局
落札　二千百八十圓　大曲組

▲吉林工科兩級中學校寄宿舍其他修繕工事
落札　二千七百圓　山地工務所

▲龍江省師範學校煖房並衞生裝置工事
示談　六萬四千圓　河村商會

▲吉林警察廳所屬留置場增築其他工事
右工事は一二回共予超にて目下示談交涉中

▲新京本社倉庫新築工事　●電々會社
落札　三萬五千八百圓　大林組

▲龍江專賣總署石油倉庫及看視所新築工事　●專賣公署
落札　二萬一千七百八十圓　森田工業

▲刑務支所倉庫新築其他工事　●關東局
落札　三千四百七十圓　爲井組

▲新京第二高等女學校新築工事　●滿鐵地方部
落札　十八萬六千圓　清水組

▲奉天社員會紀念會館新築工事　●滿鐵社員會
落札　五萬九千二百圓　上木組

▲大連技術會館增築工事　●大連技術協會
落札　一萬四千五百圓　畑工務所

▲西井里島山間野命川橋梁桁架替其他工事　●京城鐵道事務所
落札　二百四十圓六十錢　深井庄吉

▲吉州金松間元起間附近本線築提法面捨石新設工事　●城津鐵道事務所
示談　一千五百九十六圓廿四錢　中村組

▲羅南保線區附屬倉庫一部模様替其他工事
示談　七百四十五圓　黑河貫一

▲高靈星州線暗渠改良工事　●慶尚北道
隨意契約　一千八百六十圓　李永實

▲英陽寧海線暗渠水拔新設工事
隨意契約　一千百六十圓　吉田習孝

▲三等道路端川實水院線端川　●咸鏡南道

▲郡河多面地內橋梁修繕工事
示談　千百六圓　森政市

▲三等道路利原雲灘線北靑郡星岱面地內橋梁修繕工事　落札千八百五十圓　正田節中

▲三等道路洪原新浦線此靑郡新浦面地內道路橋梁修繕工事
示談千六百五十圓　大橋組

▲承德觀象所本館及宿舍其他新築工事　●營繕需品局
豫告工事

▲奉天朝日高女增築に伴ふ煖房設備工事　●滿鐵地方部
落札　一萬三千九百五十圓　森上工務所

滿洲屋質店　祝町三　銀ぱれす向

長春酒

商況欄(六月十六日前場)

國際政治の不安增大にもかかはらず最近の世界貿易は數量に於いても金額に於いても膨脹してゐる▲この膨脹の大部分は、各國の孤立的景氣上昇の結果もたらされたものであると言ふことが出來る、從來は國際貿易の繁榮を通じて世界各國の好況がもたらされたものであるが、現在はそれが逆になつてゐるのだ、そして各國の個別的な景氣上昇は大部分は軍需產業の躍進によつてもたらされてゐるのである、軍需產業の活況が鐵鑛、石油、石炭棉花、羊毛等の原料品輸入を增大せしめる、そして農業國に於ける原料品輸出の增大がその購買力を高め、工業國からの輸入を增大せしめる▲率直に言ふと、世界各國が戰爭準備に專念してゐるために貿易が膨脹してゐるのだ、その不健全性は蔽ひ難いとせねばならぬ、しかし不健全であつても貿易の膨脹は資本家には望ましいことなのである――「マンモンの追求戰雲の中に在る」

海外經濟電報

倫敦銀塊　一九片八分七
同先限　一九片一六分五

米棉

印棉

市俄古小麥

カルカッタ麻袋

金銀市況

●上海標金　●大連金鈔票

爲替相場

▲上海爲替　▲大連爲替　▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替

各地株式市況

▲東京株式(短期)　▲大阪株式(短期)　▲大連株式(短期)　▲奉天株式(短期)

各地商品市況

▲大阪棉糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹

各地特產市況

●大連大豆　●同高粱　●同豆粕　●哈爾濱大豆　●同小麥　●神戶豆粕

新京取引所市況(六月十六日前場)

現物(一石値段)　大豆　高粱　小豆　玉蜀黍　定期(混合百斤値段)

高級酒 滿洲櫻

新京日日新聞
朝刊
本紙朝夕刊十二頁
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

國際聯盟から滿洲國に貿易統計の注文來る

異常なる躍進發展ぶりは無視し得ぬ嚴然の事實

最近歐米各國では滿洲國の異常な躍進發展に多大の關心を示し、殊にドイツとの間に通商協定が締結されるに至つて列國は滿洲國の產業、貿易に深甚な注意を拂つてゐるが、國際聯盟でもかうした情勢を無視し得ないと見え滿洲國貿易の實勢を知りたいから一九三四年十一月よりの貿易統計を引續き送附されたいと聯盟事務局圖書室より財政部宛て公文書で依頼があつたこれに對し財政部は十五日附で直ちに右送附する旨回答を發した

中銀の金融的諸工作

劃期的革新見ん

金融經濟確立の一新紀元近し

新總裁を迎へ新理事の就任を見陣容を一新した滿洲中央銀行では過去四年間舊幹部によつて築き上げられた基礎工作の上に愈々一國中央銀行として革新的金融工作に第一步を踏み出すものと期待せられてゐる、即ち

一、目下財政部の手により進行中の普通銀行の整備統一を助長すると共にその完成を待つて普通銀行業務の分離を行ひ、專ら市中銀行の親銀行としての機能を發揮し國内金融の發展を助長する

一、不動産金融も目下日滿兩當局に於て交涉中の不動産銀行の設立を待つて不動産金融業務を分離す

一、國幣鮮銀券の混流狀況に就ても一國中央銀行として の通貨統制强化の爲鮮銀券の處置を急速に實現すべく鮮銀中銀の業務協定改訂に就き期限前と雖も國策的見地よりこれが解決策を考究する

一、一般的な金融方針としては資金の都市集中を避ける見地より各地方銀行を極力育成する一方地方農村に牢固たる基礎を築いた組合金融の改善發達を助長し庶民金融の實を擧げる

以上各種懸案の解決は新興滿洲國金融經濟確立に一新紀元を劃するものと見られてゐる

特許發明局に出願殺到

特許發明局では既報の通り十五日午前零時より特許出願、意匠登錄出願の受付を開始したが出願人は早くも十四日午後十一時頃より殺到し其の出願件數は十五日午前零時半迄には既に特許二、一八七件、意匠七六件に達し同八時現在では特許二、三三二件、意匠九六件の多數を算する盛況であつた、此の中には大陸科學院の發明に係る特許願二件があり斯の如き官廳出願が受付開始早々あつたことは日本でも其の例を見ないことで誠に幸先が良く特許發明局の前途洋々たるものを思はせてゐる因に日本に於て特許權を最も多く有する電氣會社其の他軍需工業會社は未だ出願してゐないため本月末迄には出願件總數五千を突破する見込である

國鐵四線の工事完成

交通部發表 平泉—承德間の鐵道は豫て滿鐵會社に於て請負工事中のところ康德三年六月十五日其工事を完成せるを以て滿洲國政府は滿鐵會社にこれが經營を委託することとせり、滿鐵會社は六月十六日より該鐵道の運輸營業を開始す

交通部發表 牡丹江—林口間、林口—密山間及索倫—南興安間鐵道は六月三十日を以て工事完了し七月一日より本營業を開始し得る豫定なり

酒井總局總務處長承德へ

【奉天國通】酒井鐵路總局總務處長は總局代表として錦承線開通式參列の爲十五日午後二時半承德に向つた

加藤通商代表昨夕出發

駐獨滿洲帝國初代通商代表加藤前外交部商政科長の一行は十五日午後四時新京發列車にてハルビン經由一路赴任の途についた

滿洲國交通相李紹庚氏參內

來朝中の滿洲國交通部大臣李紹庚氏は十一日午前十時宮中に參內天皇陛下に拜謁を賜はり有難き御言葉を拜し光榮に感激して御前を退下した（寫眞左が李大臣右は謝駐日滿洲國大使）

中銀理事決定

—昨日の臨時株主總會で—

新總裁を迎へた滿洲中央銀行では十五日午後三時より新京總行で臨時株主總會を開催、本日を以て任期滿了する理事の改選を行つた結果左の四氏が選任された、尚本日の總會で決定を見なかつた日本人理事一名は近く行員中より昇格を見る筈である

大澤菊太郎（日銀考查部主事）
西岡實太（鮮銀調查課長）
王富春（ハルビン分行經理）
孫耀宗（總行造幣課長）

尚副總裁後任は間島省長蔡運升氏に內定を見たので後任間島省長とゝもに發令される筈である

“西南の抗日スローガンには充分の處置取る”

支那要路喜多少將に言明

【上海十五日發國通】駐支大使館附武官喜多少將は十三日午前十時南京中山門外の孔祥熙氏別邸に於て蔣介石氏と會見、日支國交調整を始め兩國當面の諸問題に就き重要意見を交換、引續き張群外交部長等南京政府要人と會談するところあつたが、十五日午前歸滬、右會見に關し左の如く語つた

今回の訪寧の目的は蔣介石氏との會見が主であつた、日支關係打開調整に當りたいと蔣氏も非常な熱意を披瀝し極めて和氣藹々裡に會見を遂げた

西南の軍事行動に對し中央としても問題が問題だけに直ちに武力を行動して開戰にまで導くか、政治的折衝によつて解決するかその處置如何に頗る愼重な態度をとつて居る、西南の標榜する抗日スローガンに對しては、これが多方面に及ぼす影響甚大なるを考慮し、充分の處置はとると責任の地位にある人々が明言してゐた

西南の背後に日本の支持援助ある如き疑念を有してゐる者もあり、斯かる質問も受けたが、我方の公正なる態度を說明して置いた、纏つた取決め、申合せ等は別になかつたが、度々會つて話をして居れば疑惑誤解も一掃されると信ずる

本田大佐一行來連

【大連國通】海軍々令部課長本田海軍大佐並に對滿事務局事務官渡邊武、佐々木高信の三氏は北支視察の途次十五日午前八時入港吉林丸で來連し同日午後四時長平丸で天津に赴いた

航空省又は—航空院を設置

民間航空發達助成に

陸軍目下海軍側と折衝中

【東京國通】民間航空の戰時に於る第二軍たる時代は過去の歷史に過ぎず近代國防に於ては民間航空は空軍それ自體であるとする觀念にまで飛躍するに至つてゐる、特に一早くもその觀念を積極的に現實化しつゝあるのはソ聯邦であつて同國民間航空の概況は大體

一、全國民の空軍化を圖り航空協會員は昨年度既に一千八百萬人の多數に達し

一、昨年度全國壯丁の九%が右協會の軍事豫備教育の修業者である

一、飛行機生產能力は一ヶ年二千五百台を下らず

と言ふ狀態にあると稱されてゐるが民間航空もその機數並に航空路延長に於て非常な發達を遂げてゐると推察される

我國としても民間航空を現狀の儘放置しては如何に陸海軍の空軍のみを充實するとも近代戰の勝利を獲得することは絕望視されるので陸軍では明年度以降の積極的國防增强と並行して民間航空の大擴張を企圖し種々研究を重ねつゝあつた結果、航空省又は航空院の如き大機關を新設し徹底的に民間航空の發達を助成すべきだとの結論に到達し目下海軍省と折衝中だが、海軍側の同意を得次第庶政一新の一細目として陸海軍共同で首相又は閣議に提案する方針である

航空省又は航空院の擔任事項は航空輸送と飛行機工業の二部門であつて之が適用に當つては陸海軍の空軍との對立乃至摩擦を生ぜしめざる事に特に意を用ゐる筈であり、隨つて航空省又は航空院には陸海軍より相當數の專門家が參加するものと見られる

極東平和の基礎は在滿軍備充實から

國境非武裝地帶の設定が急務

【東京國通】十四日の東京朝日、讀賣の兩新聞はソ聯邦が我國に對し侵略的不法行爲を繰返しつゝある事實を擧げ我陸軍としては日滿兩國側でも戰備を增强して國防の重點を北滿に置き第一線に於る彼我の勢力均衡を保持した上滿ソ國境に非武裝地帶を設定しソ聯軍の速かな撤退を慫慂すべしとの見解を抱いて居るとして軍部の意向を左の如く傳へて居る

一、陸軍としてはソ聯の挑戰意思を斷念且つ挫折せしめる最良の手段は軍備充實にありと確信して只管整備に努める傍ら戰禍防止の爲めには滿ソ國境に非武裝地帶を設置するのがよいと思考する、此の非武裝地帶設定にはポーツマス條約を活用し國境線の兩側に五十キロの非武裝地帶を設け滿ソ兩國側が夫々軍隊を撤收する

一、ソ聯はしきりに不可侵條約を持出すが、歐洲國境に於る如く不可侵條約を締結し乍ら一方に於て要塞構築軍備集中を行つてゐる、ソ聯の常套手段を熟知して居る我方としては不侵略條約に安全感を求める事は出來ない、殊に極東では國境地帶をさながら要塞化されてゐる現狀に於て殊に然りである

一、非武裝地帶が設定される事になれば滿ソ間に起されて居る幾多の懸案の解決も容易になるであらう

一、ソ聯極東策の眞髓をなすものはその傳統的慾望として東方に不凍港を求めるにあり赤色政權としては支那の赤化に次で全東洋の赤化を以て世界革命施行の基礎とするものである

一、我方としては大命なくしては一兵も妄りに動かす事なく從つて我より彼に挑戰する事は絕對にないが國防の擔當者たる陸軍としては不時の禍に備ふると共に恒久的處置につき考慮せねばならぬ、その第一は軍備擴充、第二は自信ある軍備を背景とせる外交の支援を期待する、陸軍側が日滿とソ聯國交調整に就ての意向を關係當局に提議する事は紛爭處理委員會の動向にも至大の影響を齎らし、ソ聯の誠意如何では日滿ソの國交に劃期的影響を與へるものとみられる

當面の問題を語る松岡總裁

【東京國通】二十日開催の定時株主總會に出席の爲め松岡滿鐵總裁は十四日午後四時半東京驛着入京したが、車中滿鐵當面の諸問題に就き左の如く語つた

今我輩は滿鐵の今後に對する根本的問題に就て考へてゐるのだ、その何たるかは今言ふべき時期ではないがこの秋にでもなれば多少我輩の五ヶ年計畫に就て諸君にも判つて頂けるだらう、兎に角一體何故滿鐵が他の財閥事業會社の樣に活潑な活動が出來ないか其原因を突止めさへすれば後は何を爲すべきかと言ふ事は自らはつきりして來るので滿鐵の爲すべき仕事はこれからが本格的となるのだそれには先づ滿洲の資源を見直さねばならないのだが、我輩の見るところによれば仲々素晴らしいものがある、先づ各所の良質炭併せて數十億噸の埋藏量があり、鐵は六十パーセント、七十パーセントと言ふ富鑛が東邊道邊りに無盡藏にあり、亞鉛鉛等も亦其處に極めて豐富にある

◇……◇

金でも今我輩の計畫してゐる事は年三億圓位の採掘をしやうと言ふので、之等工業資源の外に例へば北滿の森林、小麥、牧畜を始め鴨綠江等の水力發電等々、牧畜はドイツ人の專門技師に調査させてゐるが今後十年間に一億圓位注ぎ込みたいし又林業、農業の大規模な發達のために四億五千萬圓程投じて一大治水事業もやらねばなるまいし、何しろ現在の日本として日滿經濟ブロック建設と言ふ大目的を思へば今こそ滿鐵として勇躍一番之等大事業開發新設に全力を盡すべしと言ふのが我輩の信念で、十六年來の此信念を今漸く實行に移すべき時が來たと最近痛感してゐる譯だ

地方長官會議第一日

【東京國通】特別議會の跡を承けて十四日召集された地方長官會議は十五日午前十時より首相官邸に第一日の會議を開催、劈頭廣田首相より聖旨を奉戴して愈よ庶政一新に邁進する政府の所信を披瀝し各地方長官の努力を期待する旨の訓示をなし、次で有田外相林法相より最近の對外諸關係司法警察行政刷新に關する訓示ありたる後同十一時半過ぎ散會、一同宮中に參內し御陪食の榮に浴した

須磨南京總領事神戶發歸任

【神戶國通】歸朝中の須磨南京總領事は十五日午前十一時神戶出帆の上海丸で歸任の途についたが、同船上で左の如く語つた

我國の對支基調は過去數年來一貫した方針に基き不動である、西南派は最近抗日を宣傳し支那各地の學生等もこれが爲に刺戟されてゐる譯だから我國としては蔣介石氏が大局上から東亞の事情を正しく認識し日支依存をはつきりさせる事を望んでゐる

チエッコ財務顧問官入京

【新京國通】滿洲國經濟視察を行つて居たチエッコスロバキヤ財政部顧問官トウサ・メルンワルド氏は夫人令息同伴十四日午後九時東京驛着列車で入京した

國務院會議決議事項

六月十五日國務院會議に於ける決議事項は次の通りであつた、その內滿鮮拓殖公司法は朝鮮人移民に備ふるものであり今後に新生面を拓くものとして期待される

一、滿鮮拓殖股份有限公司法

二、營業稅附加捐、鑛業稅附加捐、木捐等の賦課徵收に關する件

三、鑛業出願を處理する爲鑛業監督署に臨時職員を設置するの件

四、拍賣法は康德三年七月一日より施行す

五、法院組織法の施行に伴ふ法院及檢察廳職員定員令

六、審判官、檢察官、書記官繙譯官の任補に關する件

七、縣の司法機關を充實させる爲檢察事務處理者に關する件

八、法院組織法施行に伴ひ學習法官の待遇給與に關する件

九、康德三年度第二準備金支出の件

一、鑛業出願件數豫想以上に多く之が處理の爲豫定地域外の鑛願地帶にも豫［以下判読不能］

［判読不能］め圖根三角點を設置する經費二七、三〇八圓

二、水豆處分助長費二六九九五五圓

一〇、地方都邑計畫事業並に上水道建設事業に要する經費一、一六二、〇〇〇圓貸付の爲康德三年度特別會計第二準備金支出の件

一、人事

依願免官　龍江省公署民政廳長　陳紫瀾

人事往來

▲于芷山氏（軍政部大臣）十五日午後奉天へ
▲山崎芳雄氏（拓務省）同ハルビンへ
▲平尾芳太郎氏（木材商）同吉林へ
▲岩間壽巳氏（同）同
▲靑山勝藏氏（同）同
▲濱端誠一氏（同）同
▲牧野秀氏（東京修養團理事）同市內へ
▲久保田千代一氏（會社員）同圖們へ
▲龜田滿造氏（同）同來京中央ホテル
▲丸山英一氏（撫順女子師範校長）同
▲大岩峰吉氏（大連市役所收入役）同

社說 貿易政策の問題 全面的且つ確固たる方針を

一

日本商品の進出に對して諸外國の抑壓がはげしくなつて來てゐる。それは、二、三年前から各國ともこれを施し來つたものであるが、現在ではますます微に入り細を穿ち、わが低賃銀の强味を以てしても乘り超え難いやうな各種の日本品防遏策が海外いたるところで考究されてゐるのである。そしてこのやうな傾向は今後に於いても、日本商品の進出力が增大し、さらに相手國の經濟情勢が惡化すればするほど强くなつてくるに違ひない、貿易政策の問題が今日取りあげられる所以である。

二

從來とても日本は、輸出の增進と輸入の防遏とに、あらゆる政策を採つて來た。殊に不況時に入つてからは、輸出組合、工業組合の組織あるひは重要產業の統制 また低利資金の融通、補助金の交附租稅の減免、產業合理化等、不況の打開と輸出助成に拍車をかけて來た。インフレと金利引下も產業の振興に有利であつたし、關稅引上の如きは最も有效な政策であつた。昭和七年以來の貿易の增加は、これら幾多の政策が累積してこの結果を生んだものであつたが、むしろ爲替の低落、對外的低賃銀、關稅引上の如き貿易政策の效果といふよりも他の目的のために實行した政策がたまたま貿易の促進に役立つたものが多かつた。なほ日本の貿易政策を考へる場合注意を要するのは、日本の如き低落爲替と高率關稅とをもつてすれば輸入は當然減少すべきであるのにもかかはらず、輸出の增加に伴つて激增してゐることである。これは今後に於いても棉花、羊毛の如き原料品のほかにも增加して行くであらう。日本の資源は周知の如く缺乏してゐるからである。

三

今日の情勢の中では、日本の貿易政策は勢ひ當面の問題の解決に沒頭してゐる。輸出の統制や通商擁護法の制定あるひは日濠、日蘭、日埃等の會商がそれである。會商による先方の輸入制限緩和が當面の問題なのである。かかる會商は必要と認められ、それには出來得る限り適當の手段を採ることが希望されてゐるそして出來るならばあらかじめ先方の方針を豫知しその發表あるひは實行の前にこれに對應する適當な方策が採られることが要望される、これと同時に日本に於いても價格や數量の統制を充分に行ふ方法を研究すべきであらう。しかも貿易の全面にわたつて精密な調查研究を行ひ、適切確固たる方針を樹立し、政策をして斷片的ならしめず、又國民生活全般の利益に從はしめることを望まねばならぬ。

外地特別會計の國防費分擔 藏相も贊意

【東京國通】陸軍の外地特別會計國防費分擔の提唱に對して馬場藏相も一般會計の窮乏せる折柄各特別會計が當該會計の存續に惡影響なき限り相當の援助をなすべしとの立場からその主旨に同意を表してゐる、即ち藏相は十三日午後熱海の別莊に於て「植民地特別會計と一般會計との調節問題に就ては植民地の國防分擔金と云ふ事もあるが、自分としてはその主旨には贊成である、たゞその名目に就ては分擔金の形式を採らず、繰入れとしたいと思つてゐる」と言明してその態度を明かにした而して增稅斷行は規定方針通りであるが、その方針に則り外地も夫々の財政、經濟事情に即して相當の增稅を行ひこの益金繰入れに應ずるよう希望してゐる

ソ聯の極東水面除外要求 英極力否定

【ロンドン十三日發國通】英ソ海軍會談に於てソ聯が極東水面除外を要求したるに對しイギリス政府が之に承認を與へたと報ぜられるに對し、イギリス海軍當局は極力之を否定し、十三日大要次の如く言明した

一、英ソ海軍協定は純然たる質的制限を目的としたものであり、ソ聯政府は量的均等を要求した事實はない

一、ソ聯政府は單に日本政府が英米佛三國海軍條約を受諾しない場合極東水面に於ける質的制限並に之に關する建艦留保の義務の除外を要求したに過ぎぬ

羊毛代用品の研究 陸軍で成功す ―濠洲關稅引上に對抗―

【東京國通】濠洲の關稅大巾引上げに對抗する爲最近各方面に羊毛ボイコットの聲が旺んで政府も愈々來る十六日通商擁護法を發令するが、陸軍では羅紗服地を最も多く使用するので玆數年來羊毛代用品の研究に力を入れ最近殆ど完全なる代用品を發見するに至つたので進んで文部、鐵道各當局と提携目下問題となりつゝある羊毛排擊運動の最先端に立つべしとの議が有力となつた、これが實現すれば年額一億八千萬圓に上る濠洲羊毛の輸入も殆ど必要なくなるので寺內陸相等も軍事費節減の一助になると大いに期待をかけてゐる、羊毛代用品として陸軍が推奬せんとするのはステープルファイバーの應用と綿と滿洲並に內地產の羊毛を混用する方法で、これから作つた布地は强さの點に於ても殆ど羊毛羅紗地と異らず耐水力防寒力は寧ろ羅紗地の上にあり、採算價格も遙かに安價に出來上り陸軍では目下試驗中だが近く各種の試驗被服を製作、滿洲出征部隊等にも送つて使用の上成績次第では將來は軍服地全部を之等の代用品で製作すると目論んでゐる

臺灣總督に 野村小林兩大將が有力候補

【東京國通】中川臺灣總督の上京に依り同總督の辭任並に其後任問題は愈々表面化し、政府の措置は俄然注目の的となるに至つたが、同問題に對し海軍當局の實際の希望としては現役武官を以て總督となし、太平洋防備制限條項の自然消滅より必然的に惹起する英米兩海軍國の太平洋への積極的政策に對應、我南方防備の萬全を期する事が非常時局克服の爲國家の急務であるとして居る、而して武官總督はその地位權限を現在朝鮮總督の程度に迄昇格し現在の如く拓務大臣の隷下にあつて獨自の人事行政を專行する事が出來ない樣では眞の臺灣統治は不可能で先づ之が爲には拓務省及び臺灣總督府の各官制を改正すべきであるとされ中川總督の後任としては野村吉三郞大將、小林 造大將が有力視されて居る

滿洲國武官見學團神戶到着

【神戶國通】滿洲國中央陸軍訓練所長郡士熈中將等卅一名の日本見學武官一行は十四日午前七時半神戶入港の熱河丸で來朝直ちに湊川神社に參拜の後川崎造船所を見學し、午後八時四十分神戶發列車で東上した

中東海林公司 近く新京移轉

哈市に本店を有する中東海林公司は近く新京へ移轉すべく目下中央政府筋に諒解を求めてゐる模樣である、すなはち同公司は資本金三百五十萬圓全額拂込みの株式會社で東拓と滿洲國が百七十五萬圓宛出資をなしてゐるが本店を哈爾濱に置いては實業部、財政部等との交涉に支障多きため新京へ移轉せしむるもので中東海林公司は名實共に哈市を引上げるものの如くである

第十區間縱斷面(石牌嶺――決勝點)12.800米

京吉驛傳マラソン競走 選手の爲に(十)

滿洲國協和會 奧 勝久

最後の區である第十區間は石牌嶺より西公園前の決勝點迄の一萬二千八百米である。別圖の如く、第十區走者は襷を受けてより、少し登りになるが、此れは殆んど平坦に近い位のものである。石牌嶺より、下り迄の一千九百米全く坦々たるものであつて、圖に示す下りも、なだらかな、實に氣持のよい下りであつて後は、南關橋迄の六千二百四十米も、平坦である此の間の始めの道路は實に立派な申分のない道路であるが、途中の半頃より甚だ悪いトラックや、バス等で荒されてゐる。

南關橋より決勝點迄は、今迄と、趣を異にして全くの市中を走るのであるが、七馬路迄は、多少の起伏はあるが、取立て言ふ程のものではない但し、此の間は、車馬の往來が甚だしく、此れに阻害されることが相當なもので特に馬車等は交通道德がないのでよく此れが爲に、ペースを見出されるので此の點より注意すべきでかいよ/\最後の勝敗を爭はねばならぬのと、そのチームの運命の最後の鍵である爲とで走者は相當あがり氣味になつてゐるので、此點特に自重す可きである。

相手走者との間に餘り差のない、即ちせり合つた場合は石牌嶺より南關橋迄の八千米の間に於て出來得る限り引離さねばならぬので、積極的にぐん/\ピッチをあげねばならぬのではないかと思はれる風は南關より石牌嶺への逆風である。

銃砲取締法

十二日公布された銃砲取締法全文左の如し

第一條 銃砲の製造は銃砲製造營業者又は主管部大臣の許可若は委託を受けたる者に非ざれば之を爲すことを得ず

第二條 銃砲の製造營業は主管部大臣の許可を受くるに非ざれば之を爲すことを得ず

第三條 銃砲の修繕營業は銃砲製造營業者又は當該官署の許可を受けたる者に非ざれば之を爲すことを得ず

第四條 銃砲の販賣營業は主管部大臣の許可を受くるに非ざれば之を爲すことを得ず但し銃砲製造營業者が其の製造し又は加工したる銃砲を銃砲販賣營業者に卸賣する場合は此の限りに在らず

第五條 銃砲の輸出又は輸入は主管部大臣の委託又は當該官署の許可を受くるに非ざれば之を爲すことを得ず

第六條 銃砲の讓渡は其の販賣營業者又は當該官署の許可を受けたる者に非ざれば之を爲すことを得ず

銃砲の讓受は其の販賣營業者又は銃砲所持の許可を受けたる者に非ざれば之を爲すことを得ず

銃砲販賣營業者は銃砲を讓受くることを得ざる者に之を讓渡し又は讓渡することを得ざる者より之を讓受くることを得ず

第七條 銃砲は法令に規定する場合又は銃砲に關する營業の爲にする場合を除くの外當該官署の許可を受くるに非ざれば之を所持することを得ず

第八條 銃砲は之を行商し又は市場若は露店其の他屋外に於て販賣することを得ず

第九條 本法又は本法に基きて發する命令の規定に依り許可を受けたる者左の各號の一に該當するときは當該許可官署は其の許可を取消し又は其の營業を停止し若は制限することを得

一、指定期間內に其の營業を開始せざるとき

二、營業開始後一年以上其の營業を休止したるとき

三、本法若は本法に基きて發する命令又は之に基きて爲す處分に違反したるとき

四、安寧秩序を害するの虞あるとき

第十條 當該官署は必要ありと認むるときは當該官吏をして銃砲の製造所、販賣所、貯藏所其の他銃砲を收藏する疑ある場所に臨檢せしめ銃砲及之を收藏する疑ある物件若は營業上の帳簿其の他の書類を檢査し若は關係人を訊問せしめ其の他銃砲取締上必要なる處分を爲すことを得

第十一條 當該官署は安寧秩序を保持する爲必要ありと認むるときは銃砲の運搬授受若は所持を禁止し又は制限することを得

前項の場合に於ては當該官署は銃砲の假領置を爲すことを得

第十二條 銃砲の取引授受所持運搬其の他の取扱及廢棄に關し必要なる事項は本法に特に定むるものを除くの外主管部大臣之を定む

第十三條 本法又は本法に基きて發する命令の全部又は一部は主管部大臣の定むる所に依り銃砲に非ざる他の器に之を準用する事を得

第十四條 銃砲を組成する主要部分品は之を銃砲と看做す

第十五條 第七條の規定に違反して所持する銃砲は當該官署に於て之を官沒することを得

第九條第四號に規定する事由に因り銃砲所持の許可を取消したる場合に於ては當該官署は主管部大臣の定むる所に依り補償金を交付して之を官沒することを得

前項の規定に因らずして銃砲の所有權を取得したる者に對し銃砲所持の不許可處分を爲したる場合亦同じ

第十六條 第一條又は第五條の規定に違反したる者は三年以下の有期徒刑又は二千圓以下の罰金に處す

前項の未遂罪は之を罰す

第十七條 第二條の規定に違反して銃砲の製造營業を爲したる者は五年以下の有期徒刑又は三千圓以下の罰金に處す

第十八條 第三條の規定に違反して銃砲の修繕營業を爲したる者は二年以下の有期徒刑又は二千圓以下の罰金に處す

第十九條 第四條の規定に違反して銃砲の販賣營業を爲したる者は五年以下の有期徒刑又は三千圓以下の罰金に處す

第二十條 第六條乃至第八條の規定に違反し又は第九條の規定に依る停止又は制限の命令に服せざる者は二年以下の有期徒刑又は二千圓以下の罰金に處す第十一條第一項の禁止又は制限の命令に服せざる者亦同じ

第二十一條 第十條若は第十一條第二項の規定に依る當該官吏の職務執行を阻障し又は其の訊問に對し答辯を爲さず若は虛僞の陳述を爲したる者は千圓以下の罰金に處す

第二十二條 銃砲に關する營業者其の使用人其の他の從業員其の職務に關し本法又は本法に基きて發する命令の罰則に觸るる行爲を爲したるときは該行爲者を罰するの外其の本人をも處罰す但し其の本人心神喪失者又は營業に關し成年者と同一の能力を有せざる未成年者なるときは其の法定代理人を處罰す

第二十三條 法人の使用人其の他の從業員法人の業務に關し本法又は本法に基きて發する命令の罰則に觸るる行爲を爲したるときは該行爲者を罰するの外役員又は業務を執行する社員をも處罰す

法人の役員又は業務を執行する社員前項の違反行爲を爲したるときは其の役員又は社員を處罰す

第二十四條 第二十二條及前條第一項の場合に於て本人若は法定代理人又は役員若は社員が當該違反行爲を防止する途なかりしことを證明したるときは之を罰せず

附則

本法は公布の日より之を施行す

本法施行の際許可を受け現に銃砲を所持する者は本法に依り銃砲所持の許可を受けたる者と看做す

商況欄(六月十六日後場)

金銀市況

●上海標金 前引 一三七·〇 後寄 一三六·八 步 [illegible]

●大連金鈔票 寄付 一〇·〇〇 引 九九·四一 高 一〇〇·〇 安 九九·四〇 出來高 [illegible]

▲六月二十八日限 七月十三日限 寄付 九九·八〇 步 [illegible] 引 九·六五 高 九·四〇 安 九·三五 出來高 不申 出來

●大連鈔票銀大洋 現物 不申

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向 第一回賣	一〇二、二五
第一回買	一〇二、五〇
▲倫敦向 第一回賣	一志二片三八分三
▲紐育向 第一回買	三〇弗一六分一

▲大連爲替

▲上海向	一〇二、八〇
	一〇二、七〇
	一〇二、六〇
出來高	二萬

株式相場

▲僞合向 一〇二、一〇

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品新	一七·二二	一七·五〇
豆新	二〇、五〇	二〇·五〇
錢鈔新	一五·一〇	―
東鐵新	二四·〇〇	二四·六〇
滿鐵新	六·[illegible]	―
二產新	[illegible]	―
日新	七一·〇	一七·七〇
鐘新	一五八·〇〇	一五八·五〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一四·〇〇	―
東新	一四·二〇	一三五·六〇
大新	七五·八〇	―
日產新	七三·〇〇	七二·八〇
鐘新	一五八·〇	―
五品新	一七·五〇	―
豆新	二一·〇	―
滿鐵新	六一·七〇	―
二新	三八·五〇	―
電甲	一九·八〇	―

各地商品市況

銘柄	寄	引
同乙	一六·四〇	―
東拓	三三·七〇	―
滿亞興	二二·五〇	―
東毛	二四·〇〇	―
滿先	一七·五〇	―
優發	一八·三〇	―
日	七·七〇	一七·〇〇

▲横濱生糸 前引 後寄

現物	―	―
當限	七·七〇	七·二〇

各地特產市況

●大連大豆

限月	寄付	引
袋入	七·七三	七·六三
六月限	七·八八	七·六六
七月陸	七·五五	七·六六
八月限	七·五三	七·五三
九月限	七·五八	七·五八
十月限	六·六〇	六·六四

●同高粱

限月	寄付	引
現物	四·二〇	四·二〇
六月限	―	―
七月限	―	―
八月限	―	―
九月限	―	―

●哈爾濱大豆

限月	寄付	引
六月限	五·四四	五·四〇
七月限	五·二一	五·四四
八月限	五·四四	五·四四

●同小麥

限月	寄付	引
六月限	―	―
七月限	四·六三	四·七三
八月限	四·八〇	四·八〇
九月限	四·八四	四·八〇

●神戶豆粕

限月	寄付	引
六月限	一·〇〇	一·〇五
七月限	四·九〇	四·九〇
八月限	四·九一	四·九六
九月限	―	―
十月限	―	―

▲大連麻袋

現物	三十三錢
五月限	[illegible]
先限	[illegible]

新京取引市況(六月十六日後場)

現物(一石値段)

品名	寄	引	出來高
大豆	―	―	一車
高粱	二、四〇	―	一車
小豆	―	―	一車
玉蜀黍	―	―	一車

定期(混合百斤値段)

限月	寄	引	出來高
大豆	―	―	―
五月限	六·八	―	―
六月限	六·七二	―	一車
七月限	―	―	一車
高粱	三·三六	―	―
六月限	―	―	―
七月限	二·一二	二·一四	三車

手形交換高(十五日)

金票	三六八枚 二八八、〇二四円〇五
鈔票	―
國幣	一六枚 七六、八四二円一七

鮮魚小賣相場(十三日)

百匁に付

品名	最高	最低
活鯛	七二	三六
中小タイ	六六	四二
連子鯛	…	…
チヌ鯛	二六	一七
アマ鯛	…	…
氷鯛	…	…
黒鯛	…	…
マクロ	…	…
カツオ	…	…
ブリ	二六	一八
サハラ	六	…
メバル	…	…
赤ムツ	…	…
カレイ	…	…
ボラ	…	…
イワシ	一二	九
イセエビ	…	…
車エビ	四〇	二八
ヒラス	二四	一八
ニベ	二〇	一四
サバ	二〇	七
アラ	一二	八
ヒラメ	一八	一〇
コチ	…	…
コノシロ	一二	…
キス	四二	三四
サヨリ	一八	…
マナガツオ	二四	一六
ホーボー	…	…
ハマグリ	六	三
タコ	一四	一三
カユ	…	…
アナゴ	二	一
小イカ	…	…
水イカ	三一	二三
小エビ	…	…
タラ	…	…
甲イカ	三二	二四
アワビ	六六	五四
タロナマコ	…	…
貝柱	…	…
シジミ	一二	…
カキ	…	…
ウナギ	…	…
マグロ切身	…	…
ニベ同	三六	二四
ブリ	…	…
サハラ	…	…
チタワ	…	…
カマボコ	一二	一〇

北山藥王廟祭り けふから盛大に開催

日滿各機關動員、大々的宣傳

【吉林支局】吉林省に於ける最大の廟として毎年數十萬人の參詣者を見る北山藥王廟祭は愈よけふ十六日より三日間に亘つて行はるるので、協和會を主體とする日滿各機關の委員會に於て此機會を假りての宣傳工作の準備を完成したが、其宣傳の要旨は

一、廟會と王道政治
一、王道警察の徹底
一、新制度量衡徹底
一、民族協和徹底
一、日滿不可分一體
一、鐵道の擁護
一、産業の開發

等の諸項により之れが實施の項目としては左記の各事業が擧げられてゐる

▲文書宣傳 飛行機其他を利用して各機關及び委員會の宣傳物を撒布すると共に北山廟沿革のパンフレットをも配付す

▲映畫宣傳 會期中協和會主催の下に民衆教育館運動場にて映畫會開催市民無料開放す

▲講演會 協和會鐵路局警察廳民衆教育館にてそれぐ講演會開催

▲ラヂオ宣傳 電報電話局に於て北山にスタヂオを設置實況を全滿に放送すると共に市内二ヶ所（領警署、警察廳附近）に受信機を臨設し擴聲機により民衆に公開す

▲花火宣傳（鐵路局） 花火の中に彩票及宣傳物を入れて宣傳す彩票附きのものは朝晝夕の三回放ち彩票と引換へに豚其他の賞品を與ふ

▲講演宣傳 民衆教育館、鐵路局、協和館廟内の廊間に於て音樂を奏し民衆の滿員となるを待ち一日十數回之を行ふ

▲施療及施藥（國立醫院、藥業會、協和會）
一、國立醫院にて救護班を特派し會期中無料救護をなす
二、藥業會に於て貧困者に無料施療をなす（眼藥）
三、協和會に於ても施療班（約五名）を會期中出張せしめ施療施藥となす

▲無料休憩所（鐵路局、協和會） 山上山下二ヶ所設置、無料にて湯茶を供し參詣人の休憩所をなしパンフレット、宣傳物、國旗、會旗其他を配附一餘興、輕口、蓄音機其他

▲割引大賣出（總商會、日滿商工協會） 市内日滿商店の割引大賣出を催し日滿國旗揭揚と共に會期中市内の繁華を期す

▲廉賣市農具市（鐵路局） 一般商品及農具の會期中景品附大廉賣をなす

▲演藝（鐵路局） 演藝催物のため北山站前に劇場を臨設し本廟祭を一層盛大ならしむ（無料公開）

▲地方手工紹介（鐵路局） 地方的各種手工藝を紹介し副業奬勵に資す

錦州商工會議所 創立總會

【錦州國通】熱河蒙古方面に對する物資の集散地として躍進を續けて居る錦州には從來小規模の商工會があつて今日の發展に不斷の努力を拂つて居たが今回各方面の要望により新に領事館令による商工會議所を創設する事となり十一日創設總會を開いた

黑字景氣を利用して 貨物運賃部分的改正

朝鮮鐵道局で出荷主に奉仕

【京城支局】朝鮮鐵道局では近年の黑字景氣を機として貨物賃率の部分的改正を行ひ從來産業開發助長の名の下に一部特殊貨物のためにとかく犧牲的賃率を課せられつゝあつた一般出荷主に對して奉仕の途を開くべく計畫、この爲近距離の一般貨物運賃を引下げる意嚮の下に諸調査を進めつゝある、而してこれが方法としては引下實施後運輸收入に極端な變化を來すことを避けるため現在の鐵道出荷奬勵割引制度を是正する（從來鐵道出荷量の七割まで割引賃率を適用さる）方針であるがこれが實施の曉は鮮内一般出荷主に對して鐵道省並とまで行かぬとも多大の利便を齎すもので大に期待さるべきである

總督府地方振興策 實行期に入る

一局六課の現陣容變化なし

【京城支局】總督府が昭和七年以來各道の全機關を動員して指導奬勵に努めてゐる地方振興運動も漸やく津々浦々迄も普及され全面的實行期に入つたので從來の農村振興係を振興課に昇格せしめまた米穀課の兩課を農林局内に設けるべく豫て計畫中の處本年度豫算に容認されたのでいよいよ近く實現せしむることゝなつた現在の農林局は農政、農産、土改、水利、林政、林業の六課を擁し最大局となつて居り更に新設の二課を加へるといふことは事務能率の向上にも支障を來たす恐れあるため目下矢島農林局長の手許に於て愼重審議中であるが結局現在の土地改良と水利の兩課を合併して耕地課となり又農政と農産の兩課を合併して農務課に還元せしめ新設の米穀、農村振興の二課と共に一局六課の現陣容を維持する方針である

大連に於る五月分卸賣物價

關東局官房文書課調査大連に於る昭和十一年五月分の卸賣物價は次の如し

▲騰落割合（重要品目五十種に付算出）前月に比し二厘騰貴、前年同月に比し三分の下落 商類別に依る指數を示せば次の如し

	前月を百とす	前年同月を百とす
食料（九種）	一〇二、五	九三、五
調味料（八種）	九九、三	一〇二、八
飲料及嗜好品（六種）	九九、九	一〇〇、七
衣料品（七種）	一〇〇、一	九九、〇
燃料（四種）	一〇〇、二	九六、二
建築材料（十一種）	九九、二	九二、七
雜品（四種）	一〇〇、七	九八、六
總平均（五十種）	一〇〇、二	九七、〇

▲騰落品目（調査品目七十二種中前月に比し騰落したるもの）

一、騰貴二十種 馬鈴薯、牛肉、豚肉、澤庵、滿洲物、半紙、ガソリン赤貝印、白米無檢査一等、鹽鮭、麥粉鶴印、柚角白松、麥粉辨天印、セメント、毛絲内地物、麥粉寶船印、麥粉紅絲三菱、柚角紅松、サイダーライオン、朝鮮米、金巾

二、下落二十三種 鷄卵、玉葱、塗料白ペイント、板紅松、亞鉛引浪板、板白松、毛絲外國物、木炭、麻袋胃筋、挽角紅角、洋紙、鰹節薩摩本節、鰹節土佐本節、生鷄、晒木綿、氷砂糖、丸鐵、板硝子、澤庵内地物、サイダー三矢、洋釘、白砂糖、麻袋鐵筋

三、保合二十九種

吉林自動車業統制 八月中には實現せん

日滿合辦資本金二十萬圓

【吉林支局】バス買收交渉の不調發起人間の分裂等幾多の難關に遭つて進行遲々たるの觀を免かれなかつた吉林に於ける自動車業統制問題も最近に至り漸く吉林自動車股份有限公司の名の下に交通部より自動車運輸特許を實業部より會社設立の認可を得るに至つたので、今後は具體的の準備を進め株式の公募並に其拂込みを了つて遲くも八月下旬迄には正式の成立をみるべき豫定となつた、本會社の計畫は日滿合辦の下に資本金二十萬圓全額拂込（一株の金額二十圓）を以て市内の一般自動車運輸業者及び吉關バス大同バスを併合し大吉林の發展に伴ふ交通機關の統制改善を行はんとするので、株式一萬株の内八千株は發起人にて分擔し殘り二千株を日滿人間より公募する筈で、發起人は日人側十一名、滿人側十名で其代表者は鴨田保次郎氏である

龍江省參事官會議 二十三日開催

中央の治廢指示事項を傳達

【チチハル國通】龍江省神尾總務廳長は十一日新京で開かれた治外法權撤廢善後會議に出席、十四日歸任したが省公署では右會議に依る政府の指示事項を各縣當局に傳達すべく來る二十三日縣參事官會議を當地に召集、同條約成立の主旨並に主要條項につき説明する事となつた

吉林鐵路局の六月上旬輸送概況

【吉林國通】吉林鐵路局六月上旬分輸送概況左の如し（單位瓲）

營業品	三四、五六六
官用品	一一、九〇三
國線用品	一四、六五三
他線用品	五、六七七
合計	九三、七七九

之を主要品目別に見れば、依然木材の出荷旺盛で石炭、大豆の順で之に亞いでゐる

木材	一四、九一三
石炭	四、六七九
大豆	一一、一四〇
雜穀	二、一四七

産業指導官會議 七月二日より三日間

【ハルビン國通】濱江省では七月二日より三日間縣産業指導官會議を召集、麻の檢査並に買付けに關する監視指導方法並に縣立農事試驗場事業法案の細目につき協議を遂げる事となつた

秋永中佐講演會

【京城支局】日滿實業協會朝鮮支部並に朝鮮貿易協會では十七日の總會終了後午後三時から京城商議會議室で兩者合同主催の下に關東軍參謀砲兵中佐秋永月三氏を招聘〝滿洲事情について〟と題する講演會を開くが時節柄多大の期待がかけられてゐる

日滿木材協會總會 安東で開催

【安東國通】日滿木材協會第三回總會は十一日午前十時より安東公會堂で開催内地側組合代表六、朝鮮側十一、滿洲側九の代表委員、有志委員十八名出席の下に開催審議に入り午後五時散會した

瓦房店建國記念運動會

【瓦房店支局】滿洲國建國記念第五回瓦房店聯合運動會は十三日正午より日滿グランドにて開催されたが本年は特に趣味をこらした競技は各技毎に日滿親善を如實に示したもので近來稀に見る傑作であつた又競技そのもの何れもが緊張味たつぷりで運動場内外にある約二萬の觀衆は常に拍手を以て應援する等滿場自から皇道樂土の氣分に漲り滿洲建國の記念を有意氣たらしめた尚當日は早朝より雨模樣であつたが幸にして降雨の難を見ずして午後五時頃散會した

〝暗黑熱河の明朗化〟 錦承線全通に當つて

▽……酒井總局總務處長談

【奉天國通】熱河開拓の動脈錦承線は愈々十六日より總局の手により本營業を開始、こゝに國有鐵道の一重要幹線として華々しい活躍を爲す事となつたが、同線本營業開始に當り鐵路總局總務處長酒井清兵衛氏は左の如き感想を述べた

勢力

所謂熱河鐵道の基幹たる錦承線が鐵道建設局の異常なる努力により當初の豫定より早きこと五ヶ月を以て全區間の建設を完成し六月十六日より滿洲國々有鐵道の一線として正式に營業を開始することゝなつたのは同慶の至りに堪えない次第である、回顧すれば大同二年三月滿洲建國の癌たりし熱河省内に蟠居せる舊東北軍閥の勢力が日滿軍の廓清工作によつて一掃せられ暗黑熱河はこゝに初めて明朗なる青天を見るに至つた、滿洲國當局は此明朗化せる熱河をして更に現實に王道の下に光被せしむべく交通の開設を企圖し先づ國道を建設して自動車路線を主要地間に設け同時に鐵道の建設を滿鐵に委託して、爾來約三ヶ年滿洲國内第一の山岳地帯として周知の如く複雜なる地形を有する本線の建設は全く困難そのものであつたにも拘らず從事員諸君の努力は能く之を征服して本年三月初め金嶺寺承德間三四一キロ餘の全區間の鐵道敷設を完了する迄に進捗したのである、今日本線の正式營業開始に當り吾人は改めて日滿兩軍將士並に建設當局各位の御奮鬪に深甚なる感謝の意を表すると共に聖戰の犧牲として幽明世界を異にし今日本線開通の歡を倶にし得ざる幾多英靈に對して厚くその冥福を祈る次第である、惟ふに錦承線の

開通

は先に開通せる葉峰線と相俟て嘗ての暗黑熱河に王道の恩惠を洽く光被せしむる事を以て第一の使命とするものであるが之を經濟的にみる時は、從來交通不便の爲空しく死藏されてゐた沿線各地鑛産物の開發を始とし努力の缺如により不振なりし農牧鑛業の振興に拍車をかける事等に於て重大なる意義を有するものである從來多くの論者は熱河の將來に對し經濟的に何等期待すべきものなしとして悲觀論を下してゐるやうに見受けられたが開發の基礎たる鐵道が漸く開通した今日に於てすら輕々にその前途をトする事は早計であらう、滿洲の開發は最も惠まれた滿鐵沿線に於てすら過去卅餘年間の實績が斯くの通りである、比較的天惠薄き本線沿線の開發に對して籍すに相當の時日を以てせざれば容易にその前途を測知し難き事は自明の理でなければならないこの意味に於て吾人鐵道經營の事に從ふ者は凡ゆる努力を捧げて沿線の

開發

を促進する覺悟を有してゐる、又今日世界名國に於て重要なる〝インダストリー〟として新しく登場した觀光事業の方面からみるときは「世界の秘境」として知られた承德が本線の開通によつて交通の便に惠まれ觀光客の來訪は加速度に増加すべく期待されるのである、本線の有する政治的國防的使命については贅述するまでもなく蒙古邊境及北支方面の國境線に近接し有事の際に重要なる交通路となるべきものである、かくの如く錦承線は凡ゆる意味に於て重大なる意義と期待とを包含するものであつてその開通に當り吾人は更に緊褌一番して勇躍今後の經營に從はんとするものである

承德驛竣工 十六日開通

祝賀式

【承德國通】去る三月十日熱河縱貫の大使命を帶び開通假營業中であつた錦承線平泉、承德間は愈よ來る十六日本營業を開始盛大なる祝賀會を擧行する事となつたが、昭和八年熱河聖戰以來四年滿鐵々道部建設局の手に依り科學の力と絶へざる人類の努力の前に短時日の間に征服せられ鐵道建設史上に一エポックを劃し觀光都市承德の明日が約束されてゐる、明朗承德のプロフイル新裝の承德驛を紹介に及ぼう

昨昭和十年六月十五日建設局計畫課の設計で總工費廿五萬（監督錦縣建設事務所）請負大林組、人夫延人員四萬を以て工事に着手以來凡一年其間四月下旬工事期間の短縮を命ぜられ（七月十五日竣工の豫定）現場各員は寢食を忘れ晝夜兼行、目出度十六日の祝賀會を待つのみとなつた

新驛舍は支那古代樣式を取入れた建築で黄色セメント瓦の屋根を戴き武烈河畔に毅然と聳え立つてゐる、建築用材の如きも遠く五六里の山奥から運搬し來つたもので特異の氣分を盛ることに苦心した跡がありありと見受けられる本屋と並行して驛ホテルが設けられ洋室三間、日本室二間、水洗便所等も完備して旅行者の慰安に充分の設備が施されてゐる地上二十尺の塔は承德全市を一望に收める事が出來る、汽笛一聲黑煙を吐いて二條のレールの上を汽車が入つて來て以來「火車看々」の汽車見物人が遠く古北口、圍城方面より毎日押寄せ王道文化の惠みに今更目をみはつて居る

濱江省で農耕馬五百頭購入

【ハルビン國通】濱江省下の農耕馬は現在約三十萬頭であるが尚二、三萬頭の不足をつげて居るので之が増加を圖る爲め先づ第一回分として五百頭を購入各縣に配屬する事になり目下民政部並に馬政局と種々打合中であるが八月中には買付けに着手するものと見られてゐる

湯野○隊 四海匪を潰滅

【奉天國通】岡遊擊隊湯野○隊は程匪掃蕩の目的で十二日城廠を出發十三日黑坑東北の九百四十三高地に於て四海匪廿と遭遇交戰一時間にして該匪を東北方密林地帯に潰走せしめた、右戰鬪に於て梅澤金藏一等兵は擦過銃創を負つた敵の遺棄死體一、捕虜一、鹵獲品多數

家庭

これから夏にかけて増える神經衰弱

生活を規則的にしませう！ その症狀と豫防法

神經衰弱症は今日の青年の時代病でありますが、其中には急性假性神經衰弱症と體質性神經衰弱症の二つの異つた種類が含まれて居ります。

前者はいはゆる神經衰弱で普通の強健な體質を持つて生れて普通の發育を遂げて來た人が試驗の間過度の勉強をしたり、家庭のこみ入つた事情の爲心を痛めたり、または烈しい熱病が過度の勞働といふやうな精神または身體の過勞が直接の原因となつて一時的に急性に現はれる神經衰弱症をいふのです。これは心身を充分に休養して轉地や旅行に努め、家庭にあつてもなるべく心勞をさけて遊んで居る様にして醫療をとつて居れば完全に癒すことができます。そして豫防法としては心身の過勞をさけて暴飲暴食をつゝしむと共に放埓な生活や不規則な生活をいましめ。勞働の間には適當の休養時間をとる様にして常に心を快活に持つと共に、他の一面に於ても多少の過勞に耐ゆる様に平素心身を

鍛錬し ておくことが大切です

ところが後者の體質的神經衰弱症は心身の過勞に基かないで自分の體質に原因して起るもので、色々の異つた神經症狀を現します。例へば十五六歳乃至十七八歳位後に於て格別大した勉強もせず、また家庭にも心を惱ます様な事情がないにも拘はらず何となく氣分が沈んで荒み出し、少し勉強するとすぐ頭痛やめまひがして教室へはいつてもいろいろの雜念が湧いて授業が身に入らないばかりでなく、床についてもくだらない考へが走つて眠を妨げ、食欲も進まず體力も鈍くなつて顔色も青くなり動悸が激しくなつて元氣がすつかりなくなつてしまふのです。從つていつも悲觀なことばかり考へて、むやみに自分の

過去を 悔んだり將來を危んだりして心配し、其の必要もないのに哲學や宗教の書籍などを耽讀しては空想に耽つたり煩悶したりして、遂には悲歎のあまりに自殺することがあります。この種の人は子供のときから寢ぼけたり、すぐ怒つたりしてとかく神經質であることを示す傾があります。つまり神經系統が先天的に抵抗力が弱いといふことが、この體質性神經衰弱症の重要な原因で、青年の神經衰弱の約二分の一は、この種の神經衰弱です。次に急性神經衰弱症は適當な醫療や休養で回復することができますが、體質性神經衰弱症の豫防は單に醫療許りでなく遺傳的に體質を改善して行くことが肝腎です。元來神經質の人は其病狀の爲新陳代謝機能が盛んでゐる處から、いくら食べても肥えないものです。つまり肥えないといふのは神經作用が

餘りに 敏感であるといふ證據ですから、神經質の人の體質改善の最良の方法はこれを逆用して、體質の肥滿を圖ることです。つまり肥滿する傾きを示すのは、其の體質が漸次改善されて居るものと認めてよいのです。從つて神經質としては生活を規則正しくして充分の榮養をとると共に、神經の強壯法をはからねばなりませんが、藥品としては砒素燐劑、鐵劑などの神經強壯劑を運用してその強壯を圖ると共に、酒、煙草、夜更しの朝寢、思ひついたことは

寢食を 忘れて熱中し、ヘトヘトになるまでやる。といふ樣な仕事のとり方などをさけることとです

初夏の風物 薫る風

金魚の飼方 長生きさせるには ▽…こんな方法がよい

(金魚)を家庭で長く飼ひ續けることが出來ず、いつ加減のところで死なしてしまひますが、それにはどうすればよいだらうか・つぎの様な點に注意して飼育しますと割合長く觀賞することが困難でありません、第一に

コンクリートの池ではこしらへてすぐ金魚を放たない事が條件です。コンクリートの池のつくつたばかりのものからはアクが出ますが、これが金魚には非常に有害で、鯉のやうなものでもアクが出るとたちまちやられてしまひます。

(簡單) に出來るのは甕を入れて水を張る方法でこれですと約一週間位でコンクリートのアクが拔けて金魚を放すことが出來ます、しかし都會地で甕の手に入れにくい處では甕の代りに藥局から燒明礬を買ひ求めて水にとかしたものをコンクリートの壁面に塗ります、この方では兩三日そのまゝにおいて洗ひ流せばすぐ使用してさしつかへありません又コンクリートに似たもので石灰と

(粘土) を用ひるタッキがありますが、これですといつまでも容易にアクがぬけないので更にその上にコンクリートをぬり、甕や燒明礬を使用することが必要です。しかしどちらにしてもアクを拔いたあとへ鮒等を一二尾入れて十分にアクがとれたかどうかを實驗してから金魚を放す樣にした方が安全です金魚では攝氏卅八度まで位の溫度に堪へられることが實驗されてゐますが、急激に變化した水溫では僅かに寒暖の差にも斃れるのが

(普通) です。かうした關係から金魚でも鯉でも池などに放す場合は朝早くか或は夕方を選ぶのがよいつぎは餌の問題です。これは出來れば生餌のボーフラ、イトミヽズ、ミヂンコなどがよいが、その他のものは食べ殘した場合水を腐敗させその爲魚を斃す結果になるのでなるべく控へた方がよい。

今日の話題

▲鎌倉の長谷の大佛が建立され、開眼供養の式のあげられましたのが「吾妻鏡」に寛元元年の六月十六日と見えてをります。

▲天下分け目の關ケ原の戰前、德川家康が悠々大阪城を出發しましたのが、慶長五年の同じ日でした。

▲我が鐵道にはじめて冷藏貨車の運轉が開始されましたのは明治四十一年の六月十六日、これに生魚生肉の運輸に新紀を劃したのであります。

▲今日を誕日とする人に明治時代の醫學界に大きな足跡を殘した松本順(天保三年)があります。

どう工夫すれば

チャーミングになれるか……(一) 美しい聲になれるか……(二)

(一)……映畫の都ホリウッド切つての性格研究家として有名なオリヴアー・ヒンスデル氏は最近「どうしたらチャーミングな人になれるか」の秘訣八要素を發表しこの八つを具へた人は非常に魅力的な人になるといふので評判になつてゐる。この八要素を具備するにはどうすればよいかヒンスデル氏は次のように說明して居る

一、落着き—これは毎日一定時間靜かに一人で過すこと
一、上品—他人の立場から自分を眺めて見る事
一、衣服に對する趣味—必ずしも美服を纏ふ事ではない
一、誠意—自分の良心に從ひそれから外れぬ事
一、巧みた會話—物事をよく知る事と、聽き上手になる事
一、機敏—自分の周圍に何が起つてゐるかをよく氣をつける●
一、身だしなみ、精神的にだらしなくならぬ樣氣をつける事
一、美しい聲—書物を音讀する事

(二)……生れつき聲の惡い人も御安心なさい、此處に良法がある、此の方法は米國切つての有名なグランド・オペラのスターでその美しい音樂的な聲で全米女性達の血を湧かして居るカーメラ・ポンセル孃が最近洩らしたものでポンセル孃は次の樣に語つてゐるのである。

美しい聲を欲しい人は次の三つを實行する事です。

第一、不自然な叫び聲を擧げたり、大聲を出したりするのは嚴禁、之は最も咽喉の筋を痛め到底良い聲は望まれません

第二、毎日一定時間我慢して出來るだけ悠つくり話をする習慣をつける事かうすると言葉を一語一語正確に全部發音出來る樣になる

第三、柔かい聲を出す樣に心掛けると同時に言葉をだらしなく喋べらず言葉の餘韻を適當の所でピタリと止める事「ですわねーえ」等最もよろしくない

お料理獻立

新じやが芋料理三種

新じやが芋が澤山出まわつておりますがこれはいろいろのお料理に重寶なものでございます。けふは三種のつくり方を申上げます。

一、新じやが芋のそぼろまぶし

【材料】(五人前)
新じやが芋小粒のもの約四百匁(一瓩半)
飛魚　中一尾(五〇〇瓦)
食鹽　少々
醤油　大匙約五杯
砂糖　大匙一杯
調味料　少々

飛魚の身だけを醤油砂糖で煮てそぼろとし新じやがの茹でたものへまぶします。

二、新じやが芋と開き鱈のクリーム

【材料】(五人前)
新じやが芋　約四百匁(一瓩半)
開き鱈　約八十匁(三百瓦)
バタ　大匙三杯
小麥粉　大匙五杯
食鹽、胡椒少々宛
調味料

鱈は水につけておき、五分角切として湯煮し、新じやがを加へて煮上げ、別にバタ小麥粉を合せ煮汁を入れて練り、味をとゝのへたクリームをかけます。

三、新じやが芋と玉葱のオランダ燒

【材料】(五人前)
新じやが芋　百八十匁位(七百瓦)
新玉葱　二十七匁位(百瓦)
鮭の罐詰　小一個
鷄卵　一個(六〇瓦)
小麥粉　大匙一杯
ラード、食鹽、調味料

鮭はほぐし、じやが芋、玉葱の卸したもの、小麥粉、玉子をまぜ味をつけ、フライ鍋で燒き、かけ汁をかけます。

ラヂオ

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 十六日(火曜日)

─朝─

六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操(東京)
五・四〇　中等滿洲語講座　講師 秩父固太郎(奉天)
七・〇〇　中等日本語講座　講師 近藤喜助(奉天)
七・二〇　氣象通報(大連)
引續き　朝の音樂(大連)
管絃樂　ウイーン國立歌劇場管絃樂團　指揮 クレネウス・クラウス
交響曲第十三番ト長調 モーツアルト作曲(東京)
八・三〇　經濟市況(大連)
九・〇〇　早晨演奏(大連)
九・二〇　料理獻立(大連)
九・四〇　經濟市況(大連)
一〇・〇〇　家庭講座
一〇・二五　家庭メモ(大連)
一〇・三五　經濟市況(大連)
一〇・四〇　經濟市況(東京)
一〇・五九　時報(東京)
一一・四〇　ニュース(東京引續き新京)

─晝─

〇・〇一　經濟市況(大連引續き新京)
〇・二〇　晝の演藝(レコード)
童謠集　宮本靖子　福田信子　富田美致代
一、茶の花小道
二、(イ)蛸　踊り　(ロ)花嫁お月さん　(ハ)蛇の目の傘
三、兎の郵便配達
〇・四〇　建國體操
一・〇〇　白大演藝(奉天)
清唱
一、追韓信　唱　李右樸
二、跑城　胡琴　岳長奎
三、罵曹　月琴　孫長富
一・二〇　ニュース(滿語)
一・三〇　市民講座(奉天)
市衛生行政之一般及市民保健之要諦(二)　奉天市政公署衛生科長　劉曜曦
一・五〇　下午演奏(大連)
二・〇〇　經濟市況(滿語)
引續き　日用品値段(東京)
二・五〇　經濟市況(東京)
三・〇〇　ニュース(東京引續き新京)
三・三〇　オリムピック水上選手の挨拶及實況=新京電業プールより中繼=
四・〇〇　經濟市況
(大連引續き新京)
四・三〇　ニュース(鮮語)
引續き　演　藝(鮮語)
四・五〇　ニュース(英語)
五・〇〇　子供の時間(東京)
五・二〇　コドモの新聞(東京)
五・二五　氣象通報・番組豫告
關屋五十二

─夜─

六・〇〇　ニュース(東京)
六・二〇　今晩の番組・官廳公示
六・二五　政府公報(滿語)
六・三〇　講　演(東京)
帝國海軍の海外警備現狀　海軍中佐 森德治
七・〇〇　俗　曲(熊本)
七・一〇　室內樂(哈爾濱)
MEFYサロンオーケストラ　指揮 シュワイコフスキー
七・四〇　三曲　末の契(東京)
七・五五　ラヂオコメディ(東京)
ハリキリボーイ　作並演出 古川綠波　出演 東寶古川綠波一座
八・三〇　時報・ニュース(東京)
八・四五　ニュース
引續き　ニュース・經濟市況・氣象通報・番組豫告(滿語)
九・〇〇　舊　劇(奉天)
走雪山　富水名票
一〇・〇〇　北滿の時間(哈爾濱)

東寶古川綠波一座の ハリキリボーイ

後七・五五より ラヂオコメディ

作並演出…古川綠波
出演：東寶古川綠波一座
─配　役─
野川君…古川綠波
その妻…三益愛子
前田君…多和利一
其の他社員數人及音樂大ぜい

何故も朝寢坊の野川君が何の因果か今日は朝早くから目を醒まし妻君を驚かせる。どういふ譯かと云ふのに今日は月に一度の月給日「ハリキラ」なければならない日なのです野川君は先月の月給日に月給袋を半分にし醉つぱらつて來たことがあるので彼の妻君はてくれと頼む、野川君はオーケーと元氣一杯颯爽として出勤する。待つてゐた「皆さん月給袋が出ます」との言葉に野川君勇んで貰ひに行き早速便所に飛び込んで間違ひないかと勘定する。出て來る出會ひ頭に學友の前田君とぶつかり一つ今日は「銀座へ」といふことに話がきまり社を出て心も浮き〳〵とバスに飛び乘る、途端に野川君危く振り落され樣とするのを女車掌に引き上げられ意見をされる。その車掌が非常にシャンなので今日は幸先がよいと喜び銀座で降り野川君行きつけのバーに入る。野川君曰くあのバスガールが居なかつたら俺は怪我、惡ければ死んだかも知れないと大いにメートルを上げる。さて看板になり、いざ御勘定となると驚くなかれ四十三圓八十錢。驚いた野川君は半べそとなりながら、でも人前は鷹揚に拂つて出る。而しバーを出るが早いか餘りの御値段に愚痴をこぼす。前田君は野川君に來月も月給日はある。その上ボーナスも出る心配するなと煽てられ慰められ互に妻君の惡口をつきながら別れる、時既に一時半。家に歸つた野川君いくら叩けども妻君は戶をあけてくれない。月はまたかと笑つてゐる

熊本情緒 ─俗曲─ 後七時より

唄…………留吉
千代子
町彌子
三味線…眞羽
奥代
鳴物…朝加
一〇千里
お

一、ポンポコニヤ
(1)花の熊本長六橋から眺むれば、オヤポンポコニヤ下は白川兩芝居少し下がればナア、オヤ本山渡し舟オーサポンポコポンポコニヤ
(2)花の熊本銀杏城から眺むれば、オヤポンポコニヤ下は淸正公善提所少し下ればナア、オヤ横手の五郎さんオーサポンポコポンポコニヤ

二、田原坂
(1)雨は降る〳〵人馬は濡れて、越すに越されぬ田原坂
(2)右手に血刀を左手に手綱、馬上ゆたかに美少年
(3)泣くな我が妻勇めよ男子等戰地に立つは今なるぞ
(4)山に屍川に血流る肥薩の天地秋淋びし
(5)草をしとねに夢や何處明けの御空に日の御旗

三、キンキラキン
(1)肥後の熊本キンキラキンな御法度ばい、そらキンキラン、キンキラキン唄へば首がない、それもそうかいキン、キラキンキンキラキンのがねまさどん、がねまさどんのよこばい〳〵
(2)肥後の刀の提緖の長さ長さばいそらキンキラキンまさか違へば玉だすき、それもそうかいキン、キラキンキンキラキンのがねまさどん、がねまさどんの横ばい〳〵
(3)しんとんとこりと見とれる殿御殿御ばいそらキンキラキン殿は伊達者よい男それもそうかいキン、キラキンキンキラキンのぼてかづつ、かねまさどんのよこ〳〵、たんほのはたまコツソ〳〵

ハルビンからの "室內樂四曲"

後七・一〇より 全日滿中繼 指揮 シュワイコフスキー

今晩ハルビンからの室內樂の曲目は全部で四曲で有りますが、四曲ともロシヤ人のみならず、日滿の洋樂愛好者間にられた人であるし近時益々圓熟の境に到らうとしてゐる指揮者でありますから一般ファンの御期待に添ふことゝ思ふ

……シュワイコフスキー……

もてはやされてゐるものであります。

演奏者はハルビン洋樂のベストメンバーを以てなるMTFYサロンオーケストラで指揮者のシュワイコフスキー氏はJOAKでも「非常に優秀な技術の所有者」と折紙をつけ

一、聯想曲　エルヴア　レジーダー作曲
二、春の歌　メンデルスゾーン作曲
三、接續曲　ヴイエノイスのカプリス
四、マヅルカ第二番　ペドハルヮ作曲　ヴイエニアウスキー作曲

三曲 末の契 後七・四〇 東京より

三絃　福田喜久
箏　矢野郁乃
尺八　木村士童

此の曲は松浦檢校が作曲した上方唄の代表的の古典で作詞者は後樂隱居といふ京の粹客で、箏に作曲したのは八重崎檢校である內容は浪に漂ふ小舟に寄せて思慕の情を敍べたもの旋律は幽玄、上品で滋味のある專門家向きの曲

三下り調子「白波の、かゝる浮身もしらでやは、わかにみるめを戀すてふ渚に迷ふ海士小舟、浮きつ沈みつ寄るべさへ、荒磯傳ふ芦田鶴の、啼きてぞともに、手束弓、春を心の花と見て、春忘れ給ふなかくしつゝ八千代經るとて君まして心の末の契りたがふな

子供の時間 童曲

宮城道雄作曲　後五時東京より

一、海の風山の風　葛原しげる作詞　宮城芳子外
1　夏です海です廣いです、朝でも晝でも日暮でも、凉しい風の湧くところ、遠くの遠くの廣い海
2　夏です山です高いです、朝でも晝でも日暮でも、凉しい風の湧くところ、遠くの遠くの高い山

二、赤い牛の子　玉置光三作詞　阿部久仁江外
1　赤い可愛いゝ牛の子、田舍へもらはれて行きましたメーメー啼いたら竹藪のチューチュー雀が見に來てた
2　赤い可愛いゝ牛の子、夜はひとりでねんねした、メーメー啼いたら田の中のピカピカ螢が來て見てた

三、チョコレート　葛原しげる作詞　阿部久仁江外
1　ぎんぎらぎんの銀紙を、そーと開けると出てくるは焦茶の色のチョコレート苦そな色したチョコレート、見れば見る程焦茶色見るほど苦そなチョコレートお口に入れるとすぐ溶けて、頰つぺの落ちそなチョコレート

四、お山の細道　葛原しげる作詞　宮城芳子外
1　お山のお山の細道は誰々通る誰通る狐の親子の通る道　月夜に狸の通る道
2　お山のお山の細道は誰々通る誰通る山雉子雉の通る道　月夜に兎の通る道

五、裏の木戸　葛原しげる作詞　宮城道子外
1　乳屋さんの後からお米屋さんお米さんの後からお豆腐屋さんお豆腐屋さんの後から洗濯屋さん口笛ふきふき八百屋さん開けつぱなしの裏の木戸
2　八百屋さんの後から少しして大きなおこえのおさかな屋さんその又後からどこの犬はいつてみたり出て見たり開けつぱなしの裏の木戸

六、ヘイタイサン　葛原しげる作詞　宮城芳子外
1　ラッパニアハセテ　ヘタイサン　ススメヨ　ススメヨヘイタイサン　一、二、一、二、一、二、一、二、
2　アシナミソロヘテ　ヘイロイサン　ススメヨ　ススメヨヘイタイサン　一、二、一、二、一、二、一、二、
3　マンナカススムハ　レンタイキ　メイヨノメイヨノレンタイキ　ヒラ〳〵ヒラ〳〵ヒラ〳〵

學藝欄雜評（上）

—近東氏の「作文雜感」を中心として—

大木白妙

怠惰が性となつては最早や廢人に等しい。近頃の私はこの怠惰性も既に第二期に轉落してゐる、ことはつておくがこれは私一個人の生活を廣範圍な世界觀の下においた見方或は自己と一社界、一國人とした見方そこには生業があり社交があり研究あり、趣味あり愛もあるのであつて對照とか凡そ對者あつての言方ではないのである。俗語では所謂〃ものぐさ〃なのである凡その凡人がものぐさになりやがてのことに奇人を衒ひ初め原始人こそ眞の人間であつた當世では野蠻人が眞の人間である、文明人は所謂人造りの人造人間である等と言ひ出しては既に鼻持ちならない。

怠惰にも種別がある、私がここで言ひ度いのは洗濯が嫌だ、入浴も嫌だといふことではない、少く共この學藝欄に關心を持つ程の人には私の言ふ意味が理解して貰えることゝ思ふし、一階昇つてこゝに雜文の一筆も染めつゝある人には省みて自己を考へて貰えることゝ思ふ。そこで私の—諸氏と共に—怠惰第一期は刺戟に依つて支へられて來たのである。然らば第二期はと言ふと最早や—最早既に之を繰返してゐるがこれは世の廢人が好んで使用したがるヂレッタントの虛無主義者の斷末語だ—この刺激が効果を失したことを言ひ、化學の免疫性を指す。我々はこの免疫性の中に住んでペストか、チブスが流行しようと平氣なのである言ひ換へると無風地帶なんである。考へてみるとまことに堪へられないことだ。

× ×

朝、目を醒ます、投げこまれてゐる朝刊を手にする、そこで私が最初に目を通す紙面は學藝欄であるしたちまち失望し今日も無風地帶の焦燥感から來る憂鬱にとざされてしまふ。それから演藝欄—此の欄は相當に愉しめるが故に—それからラヂオ、社界欄である、當世の生活に於いては凡そ二重三重ならぬは無いが最も近い例はこの新聞紙だ、第一段ラヂオニユース、第二段新京新聞、第三段東京新聞そこで初めて自己に歸り三日前のことから咀嚼して行かねばならない。疲勞の原因はここにもあると感じてから近頃の私は一般社界に關しては目を掩ふてゐる主義を取つてゐるこれも怠惰だと言へるかも知れない。

近東氏の「作文雜感」を讀んでこれに關聯したことなどに就いて少し感じたことを述べて見度い私は先に新日學藝欄を指摘して無風地帶と言つたが、その無風地帶にもしづかに耳を傾むける時には聞えてくる音がある、私と氏との間には未だ一面識を持たない然も私は人を介し或はこの國の文學運動機關を通じて氏がこの國に文學する人々の中の最も理解者であり、情熱の人であることを知り囑望し親愛してゐる者なのである。そこで氏がこの無風地帶の中にかすかな音を立てる人だと言ふのではない、たとへば滿々たる湖水の眞中へ大粒であろふと一滴落したとて依然として湖水は靜かであり空は一天碧空に變りはない。無風地帶は依然として無風地ではないかたまたま實にたまたまここの學藝欄に見出す氏のペンこそ私は常に期待してゐるである

「作文」は大連といふ都會に籠城してゐるが如く凡そ新京とは縁の遠い感じがする、私はそれでも毎輯を拜見させて貰つてゐるが、ここで「作文」の人々に一言し度い事がある。其は近東氏の所謂「作文は友誼的團體であるから」といふイズムの示す自慰的といふより多少の自負的心理の問題である。眞に文學を愛する者は自らの文學のみを愛し—偏愛しても—生きよろこびを得てさへ居れば常に滿足かも知れないが我々は常に社界と共に生きてゐる 影響し、影響されて生きてゐるものだ 大連の十四人のお山に陣取つて十四人の友誼の下に自負してゐたのではこの國の文學的未開地は永久に未開である。早く筆を進めると諸君の「城塞」を新京へ開放せよと言ふことではない。諸君のその秀作と熱をこの國に普遍せしめ、知らしめて欲しいのである、滿洲の文學的中心は今も大連にあるかも知れないがこゝ新京は全きこの國の中心地になることを約束されてゐる智識階級の集團地なるのである。我々は諸君をこの國の文學第一線の人々として敬愛するにやぶさかではないし、又片隅にこびる樣なケチな者ではない

近東氏が「作文評」を書かれたが多くの讀者は「作文」の存在を認識せず、又讀んでおらないのでは全く無意義に近い。指向性アンテナ放送は大連のみで聽取出來得れば足りるのかも知れないが此の社界に關する限りそれは余りにさみしいことだ。

信心銘（二十七）

臺谷壽石

文曰

「遺有沒有」

爆撃機

鶴田五郎パステル デツサン小品展 —公會堂開催中—

デッサンの確實と强健な作風を持つて知る氏の作品には、今まで多く來遊した畫家に見られない、滿洲を物語るものを持つてゐた。それは氏の數度の來滿による觀察と經驗の蓄積の賜さであると思ふ。殊にこの五、六月の新綠の季節に此の如き作家を迎へたと云ふことは、滿洲に住む畫家の製作態度の上にも多くの教示を含むものではなからうか。

由來滿洲に遊ぶ畫家の多くがその日主義であり、出稼ぎ的作畫態度であり、一定の技術による旅行畫家的滿洲風景であつたことは過去の多くの渡滿畫家の殘した仕事を見ても判ることであるが、滿洲獨得の光りと空氣は一時的な旅行感情では表現出來ないものがある。この點滿洲在住の畫家は地の利を占めたと云ひ得るものであるか、更に氏の如き數度の渡滿による研究的作品から受ける感情は尊いものであると思ふ。たゞ人物畫のすくないのは殘念であつた。（貢太）

海外ニユース

・盲人用大圖書館・ロンドンに盲人專門の大圖書館が二萬二千三百五十萬磅の建築費で開設、最近盲人代表出席のもとに盛大に開館式が擧行され、盲人で有名な保守黨下院議員サー・イワン・フレーザー大尉が一場の演說を試みた此の圖書館に藏する書物は總數十萬八千六百冊、全部プライユ式點字法に則つて書かれてあり古くはアリストテレースから新しきはエドガー・ウオレスの探偵小說迄網羅して居り近く二十五萬冊を揃へる計畫だと言はれて居る。

× ×

△英獨佛のラヂオ聽取狀況・我日本ではラヂオ聽取者の數は非常な增加を示してゐるが、英獨佛の狀況はどうか？、最近フランス放送協會の發表した所によると英獨佛三國の中ラヂオセット所有者數の最も多いのは英國で最も少ないのはフランスで國民十六人について一セットの割合だ、その數字は

英國	七・五〇〇・〇〇〇人
ドイツ	七・二〇〇・〇〇〇人
フランス	二・七〇〇・〇〇〇人

尤も右の數字は英國人が一番ラヂオを愛好しフランス人は之程でもないといふのではなく一に聽取税の高低によるものである即ち英國の聽取者は年卅七フラン半（約半ポンド）を拂へばよいのにフランスでは五十フランとなつてゐる、但しドイツでは約百四十五フランの聽取税を拂つてゐる結果になつてゐるが、それにも拘らず聽取者が比較的多いのはドイツ人の嗜好とナチスの宣傳政策が原因になつてゐるらしい。因みに大都會、パリの聽取者數は全フランスの三分の一を占めてゐる、最後に各國政府の聽取税收入をポンドで示すと次の通り

英國	三七五萬磅
ドイツ	三三九萬磅
フランス	一七三萬磅

●短篇小說懸賞募集

滿洲の國土に根をおろした文學、この國の特殊性とこゝに織り成されてゐる諸民族の協働を生き生きと寫し出した文學、その如きものを待望する呼び聲は昂い。夙に滿洲文學創造のために努めて來た本社學藝部では、こゝに規定を新たにして短篇小說懸賞募集を行ふこととする。滿洲の意圖、眞摯の手法によつて讀者諸氏が新鮮なまた多彩な作品を寄せられんことを熱望する。

應募規定

△枚數　十五枚以內（四百字詰）
△期日　六月卅日迄
△發表　七月上旬本紙學藝欄
△賞金　一等　五圓（一名）　二等　三圓（一名）
◎當選作品の著作權は本社に屬し、原稿は一切返戻せず
△宛名　新京永樂町四ノ一新京日日新聞社學藝部（封筒表皮に『懸賞小說原稿』と朱書すること）
△選者　本社編輯局同人

官場現形記（80）

李寶嘉作　大内隆雄譯

—第七回の八—

陶子堯は續ける。

「うちの姉の夫は、この數年洋務局で仕事をしてゐるんだが、知つてることつて言やあたつた〃外國人〃つていふ三字だけですぜ。まあ、あの人に聞いて見給へ、外國人を見てどの國の人間かつて事が判るかどうか？。ぼくあ、何も交渉なんざあやつた事はないが眼前にゐる外國人の國の名ぐらゐ言へるよ。」

みんなはひとしく言つた。

「今度上海からお歸りになつたら、老鐵の洋務局での席は恐らくあなたにお讓りになることになるでせうなあ。」

陶子堯は言つたものだ。

「そりやまあ、どうなるか、なつて見なきやね。」

その晩、宴會がおはつて、彼は歸つて來た。

次の日は早朝に起きた。姉聟は、あれはどうしろ、これはこうしろと、甚だ殷勤に世話を燒いたこれまではケチで自分の家の者なんか使はせなかつたのだが、今回は特別に自分の所のボーイを一人出して、お附きを命じたのである

陶子堯は姉聟や姉に別れ、道を東三府に取り、濰縣まで行つて汽車に乘つた。青島に着くと、ちやうど入港した船があつた。彼は直ぐ船に乘り込んだ、陶子堯はもともと船に醉ふたちであつた、船は岸を離れるとその日から風が吹き出して、海の水は壁の如くに立ち、船は搖蕩してやまなかつたのである。彼はもう寢たきりで身動きも出來なかつた。彼に附いてゐるボーイは張升と言つて、北方の人間だものだから船に乘つたことがなく、一層やりきれなかつたのである。風は二日二晩吹き續けた。この主僕兩人も、二日二晩苦しみ通しであつた。

陶子堯が乘船した時に或る人物が船の帳房に宜しく世話を頼むと書いた手紙を書いてくれた。この帳房の男は、姓を劉、號を瞻光と言つた。乘船して兩方から名乘り合つた。陶子堯は大いに法螺を吹いた。劉瞻光は、これはきつと山東の撫台のお氣に入りに違ひない、だからこんな金儲けになるやうな仕事に派遣するのだと思ひ、これはうんと調子を合せるがいいと考へた。そしてつづけさまに、陶大人陶大人とあがめたのである。陶子堯の得意な氣持は並々ならぬものがあつた。始めには彼、ひとつの部屋を欲した。船にはそれが無かつた、劉瞻光は自分の帳房の一と間を彼に讓つた。食事も別扱ひであつた。風が荒れて、陶のボーイが倒れて寢てしまふと、お茶を飲むのにも一々劉が人を呼んでそれをやらせた。自分でも再々やつて來て御氣嫌奉伺をやつた。ために陶子堯は實際に感激してしまつたものである。

上海に着いた日に、風も止んだ。船が動かなくなると、この主僕二人の船醉ひも癒つた。陶子堯は役人である、吉利を貪圖して、棋盤街の高陞棧といふ宿屋を擇んだ。宿屋のボーターが迎へ、小車を呼び行李を運んで行つた。主僕兩人は洋車を別に雇つて、一路宿に向つた。宿に着き、茶をのみ、顏を洗ひ、食事をした。船では搖られてよく眠りも出來なかつたので、先づ宿で眠つたのである。眼が醒めた時は、もう暗くなつてゐた。そこへ宿のボーイが一通の招待の手紙が來てゐるのを持つて來た。（つゞく）

家庭医學

姙産婦と榮養

丈夫な赤ちゃんを生むも生まぬもお母樣の心掛け次第

今から四十年程前、プロイオニツクといふ醫師は——姙婦に一定限度の食餌を與へる、さうすると胎兒が小さくなるからお産が樂に出來るであらう。

といふ自分の信念に基いて、各種の榮養素を適當に按配して姙婦に與へた處、胎兒の方は別に影響はありませんでしたが、母親はすつかり衰弱して、分娩する氣力を失つてしまつたとの事であります。勿論、この實驗は失敗に終つた譯でありますが、これからみても

丈夫な子供を生み

母體も胎兒も健全であるためには、母體と胎兒の兩方面に多量な榮養の必要なことが判りませう。

例へばカロリーの問題でありますが、服部博士著「榮養と食餌療法」によりますと、今、中等大の婦人の要する需要量を二二〇〇—二五〇〇カロリーとすると、姙娠四五ケ月頃からは、それに二二〇〇—二五〇〇カロリーを增加する必要があると發表されて居ります。

從つて姙婦には消化の良い食物を多く與へてカロリーを高めることも大切な一つの方法ですが、更に特に必要な榮養素の補給も忘れる事は出來ません。一般的にいふと、まづ胎兒は自分自身の細胞を造り上げるために、また母親は子宮筋肉の增大と胎盤形成のために

多量な蛋白質と

無機質を要求します。ことに無機質の中でもカルシウムは、胎兒の骨格や齒牙を造るために多大に消費され、その量は分娩末期までに約三十瓦も要るといはれて居ります。

更にビタミンでありますが、ビタミンの中ではBは胎兒の發育を助けるのみでなく、母體や乳兒の脚氣を防ぎ、Dは主としてカルシウムや燐等の無機質の沈着を助けるに効があります。また現在では早産や流産の原因として、このビタミン缺乏症が擧げられてゐる位であります。

だから丈夫な子供を生むためには、之等の不足し易い榮養素をそれぐ補給し、なほ消化の良いカロリーの高い食物を選ぶ樣にすることですが若素（わかもと）中には、前記の

胎兒の成長素

ともいふべき蛋白質や無機質、カルシウム、及び生物菌中最も豐富といはれてゐるビタミンBを始めA・D・Eや、つはりの病狀を防ぐに有効なグリコキニン等が綜合的に含まれてゐます。

その上若素（わかもと）の効果として見逃すことの出來ないものは、單に斯うした榮養素を補給するだけに止まらず、進んで障碍され易い姙娠中の胃腸や腎臓の機能を強め、消化吸收を助けて、衰弱を防ぐ各種の活性酵素が含まれて居るといふことで、之等が綜合的に働く結果として體内機能が強化され、榮養が充實してきますから母體は自然と健康に惠まれて、丈夫な赤ちゃんを安産することが出來る譯です。

幼兒の便秘

お子樣が便秘しますと、すぐに浣腸を行ふ人がありますが、之は考へものです。幼兒の便秘は腸の感受性の弱いことが主因であつて、浣腸をすれば勿論通じはありますが、同時に腸や肛門に急激な刺戟を與へ、括約筋を收縮させますから、繰返してゐると大抵習慣性になり、又腸粘膜を損傷する危險があります。

最も安全な療法としてお奬め出來るのは若素（わかもと）による自然の便通法であつて、この藥の中には酵素やホルモンが多くあり、それが胃腸の組織細胞に活力を與へて機能を昂め、生理的に快い便通を得させる事ができます。

これから起り易い乳兒脚氣に御用心！

その容態と、簡單に出來る手當法

ビタミンの結晶

母乳を飲んでゐる乳兒時代に起る病氣には、消化不良その他いろいろありますが、その中でも春から夏にかけて急に增してくるものに乳兒脚氣があります。

この病氣の症狀は、大人の脚氣に現はれる樣な動悸、痲痺、浮腫等の外にも、吐乳とか、綠便とか、不機嫌だとか、體重が增さないとか、唯さういつた症狀だけしか呈しない事が澤山あります。動悸は勿論、大人と同樣

心臓

の障碍ですが衝心の危機は、むしろ大人以上にあります。つまり大人の場合は、心臓が犯されて段々大きくなるから衝心が來るので、それまでの苦痛から察して手當も早く出來るが、乳兒は心臓が大きくならなくても急に衝心する事があるからです。乳を飲ませたり抱上げたりした時、異常に脈搏が高く呼吸が荒くなるのは、その前兆である事が多いのです。

次に乳兒脚氣の徴候として、誰れでも知らねばならないのは吐乳綠便で殆ど付物といつてよろしい。

これは乳兒の消化力が衰へて、普通なら二時間位で腸へ行くのが三時間も四時間も胃に停るからで、また腸も弱つてゐるので、

綠便

を出したり體重が順調に增さなくなつたりする事が多いのであります。

乳兒脚氣は、普通云はれてゐる樣に、母親が脚氣で、その乳を飲むから起る事は事實であつて、統計上でも之が大半を占めてゐますが、脚氣に罹つてゐない母親でもビタミンBの攝取が不足の場合に、乳兒が脚氣に犯される例も少くありません。

手當としては、大抵の人が母乳を廢さねばならぬ樣に思つてゐますが、最近の研究では、矢張り母乳を與へ乍ら手當を施すのがよいといふ事が分りました。といふのは、斷乳後の榮養に牛乳や重湯を用ひても、之らは母乳に比べるとビタミンBが少く、またカロリーも劣るので充分な治療効果を期待し難く、從つて手當としても、母親の授乳を續け乍らその授乳中の不足成分を補ふ事によつて、母子共に脚氣を治癒しやうとする勸[…]が專ら行はれて居ります。

その方法としては若素（わかもと）を服用するのが手輕で有効ですが、此の藥は豐富なビタミンBを始め、脂肪、蛋白質、無機質等の多種多樣の

榮養

素を含み、而も乳兒の衰弱してゐる胃腸の機能を強める十數種の酵素も兼ね備はつて居ります。

ですから授乳中の母親が、この若素（わかもと）を服用し、又乳兒にも服用させますと、ビタミンBや諸成分の綜合効果で、體内に榮養が充實し、母親の乳質が改善されると共に、乳兒もまたそれら成分が補給され、消化機能も強められる結果、容易にその害を蒙らなくなつて、脚氣から救はれるのであります。

なほこの若素（わかもと）は東京芝公園大門内際、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入の二種が一日分僅々五、六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。

療養實話

母親の授乳から乳兒脚氣になつたが

（廣島）中島和吉

私の妻は、昭和九年九月十一日に初産致し三十三日後、里より現在の廣島へ歸つて、その後十日問後に子供の顔が蒼くなり、力の無い聲で泣きつゞけるので、醫師に診て戴きましたら、親が脚氣であるその乳を飲ませてゐるからいけない（中略）注射をすれば治る、といはれ（中略）打つて下さいました。三四十分の後、泣くのを止めだんだんよくなりました。

貰ひ乳をして育てましたが、その後も顔色が青白く、健康がすぐれず、母親は手先、足の先がしびれて困つて居りましたが昨年の九月頃に「家庭の顧問醫」といふ本があるのでみましたら「錠劑わかもと」が良いといふので早速ミドリヤ藥局で買つて服みましたら、そのうち手のしびれが治り、子供の顔色も良くなつた樣に思ふので、續けて今日まで服みましたところ、子供はとても元氣になり、頬などはリンゴ色になつて近所の人など急に元氣になつたので驚いて居られます。此頃ではたんすの抽出しに入れてあれば自分で出して服むので、外へかくして居りますが、大變服みやすいのでよろこんで服みます（後略）

動脈は硬化して血壓が高くなり

頭重、耳鳴、肩凝りや動悸、息切に惱む人は

斯うしてふる血（古い梅毒）をサツパリすれば眞から丈夫に血壓も下る

高血壓で頭重や手足の痺れに惱んだが

新潟縣　榎本絹子

あまり家族の者に言はれますので醫者に見て貰ひました處、血壓が高いから注意せよとの事大いに驚きまして姉がしきりにすゝめるフルチ錠を服み始めまして半月程になりますが、あんなにひどかつた頭重が次第に快方に向ひ、同時に手足や腰の節々の痺れが何時の間にか取れ始め、久し振りでグツスリ熟睡も出來る樣になり血壓もダンく下つて今しばらく養生すれば殆ど常態にもどる事と確信し、一生懸命保養中に御座います。

然し其の實際方法にいたつては頗る幼稚なもので、蛭や吸角、點灸などで局所の瘀血を吸ひ出すか破血劑で「ふる血」を下す位が關の山、特に破血劑には非常な副作用があり病弱者には服ませられないと云ふ矛盾のある事を知り、現代醫學を基礎による古方醫學の再檢討に副作用なくおだやかに此の「ふる血」を體外に排泄する新療法の創見に成功されたのであります。幸ひ此の研究が惱める方々の治病の一助として役立たせていただければ當研究所として幸甚の至りと存じます。

フルチ錠創製者　前東京吉原病院　小屋良明先生

高血壓を決癒に導く『ふる血療法』とは

血壓が高いからと云つて、急激な降下劑を濫用すると心臓が非常な壓迫を受け、却つて狹心症や心臓麻痺を惹起し易い事は、梅毒を治さうため、何れの服み藥でも知らずく毒を内攻させ恐る可き腦梅毒や脊髓癆の端緒をつくるのと同じ樣な譯です。

およそ、まだ年寄といふには若すぎる四十や五十前後の年配で非常に血壓が亢進したり、耳鳴り頭重、息切れ、めまひ、手足の痺れ痛みなどの梅毒性症狀ある人は、青春時代背負ひ込んで一度は治つた筈の梅毒が幾らか殘つて居り、これが酒、煙草の毒や肉食毒、尿毒、鉛毒などゝ絡み合ひ潛伏性綜合毒素、つまり古方醫學の「ふる血」に變質して動脈にわだかまり、血行を妨げて居る爲ですから、此の「ふる血」をサツパリすれば動脈はしなやかになり前記の梅毒性症狀が日と快癒に向ふのは理の當然と云はなければなりません。

小屋先生は吉原病院奉職中、あまたの毒持ち患者の診療に苦しめられたのが動機となり古方醫學の研究を思ひ立ち前述の結論を摑み、職を辭してから「ふる血療法」の研鑽に沒頭されるに到つたのであります。

皆樣も御承知の古方醫學の大儒と稱せられる丹波康頼、吉益東洞、眞名瀨道山、永田德本、貝原益軒などの諸先生がいづれも治療の原因として「ふる血」除去を嚴守しすべての治療を此の原則から割出して居られた事であります。

排便の變色とふる血

粘つて膿より恐ろしい毒性を持つて全身の循環系を荒らす「ふる血」をおだやかに中和、分解し便通と一緒に體外に排泄する小屋先生創製のフルチ錠は、古醫學の眞髓と現代醫學の理論の一致が生んだ新解毒順下劑として大變好評を博して居りますから、永年の梅毒でお困りの方は是非とも「ふる血」を取つて血行を整へ、宿便の出なくなる迄御保養下さらば自然とお惱みの症狀を快癒に導きます。

頭重、耳鳴、手足の痺れに惱んだ二百からの高血壓が

福島縣　小宅金四郎

私は昨年三月三十日發病早速近所の醫師に診察を受け投藥を願ひましたが、其の後の樣子ハカぐしからず、つひに親戚をたより上京、目黑海軍共濟病院で再び診斷を受けし處梅毒性動脈硬化症の由、血壓は二百廿度、すぐ様治療開始する様命ぜられましたが殘念な事には長らく家庭の事情で滯在も出來ず、不安な氣持ちのまゝ歸郷の途中車内にて貴所發賣のフルチ錠の廣告を拜見、家へ歸るや否や御注文申上げた次第でございます（中略）其の後服藥數月日から血壓も降下し始め現在では常態近くなり、今迄一番惱んで居た肩の凝りや頭の重かつたのも晴れやかに、手足の痺れもダンく薄らぎ、昨今では昔の元氣を取りもどし毎晩氣持ち良く眠れるやうになりました。

近く全線に亘つて京吉國道完璧へ

第二回マラソン大會目近に

國道局係員が懸命の努力

京吉マラソンの壯擧を目前に控へ目下懸命に努力を傾注し大會の成功をわが事のやうに期待してゐるのに國道局がある、同新京建設事務所ではたまたま本年度解氷期に際會し數ヶ所道路の損傷を來たしたゝめ直ちに修繕工事に着手したが其後引續き降雨また降雨つゞきに現場員の苦勞も一通りでないが、來る六月二十一日の京吉マラソン大會の切迫とゝもに特に英斷を以て巨費を投じ米田所長自ら總指揮下に日夜涙ぐましいばかりの活動をつゞけてゐる、右について當の米田所長を訪へば

「どうも連日降りつゞきで困つたものですね」と窓外の雨空に氣を配りながら左の如く語つた

◇◇

建國後僅か三ヶ年を經た昨年萬難を排して第一回マラソンを斷行し、文化工作上最高級の効果を遺憾なく發揮して王道樂土の具現を如實に示したことは主催者の熱誠なる努力の結果であつて吾々の敬嘆を禁じ得なかつたところのものであります、當時京吉國道は御承知の通り完成直後であり吾々國道工事に關係した者には特に興味深く感じられたものですもと〳〵滿洲建國前には新京吉林間の現國道沿線は全くの未開地で絶好の匪賊の巣窟であつたのでありますが萬難と戰ひ工期二ヶ年を經て國道延長一一〇粁を完成したのであります、然しながら氣象及土質上未だ重交通に對しては充分な強さを持つてゐないので本年度解氷期に際會して數ヶ所に道路の損傷を來しましたから直に之が修繕に着手して居ります、尚今後絶へず道路の惡い間修繕を續けて一般交通に不便を來さない樣努力致す豫定であります特に今回擧行せられるマラソン大會の意義を昨年以上に充分發揮せしめるために陰ながら援助したい考を以て吾々國道局係員は日夜懸命の努力を續けてゐます、數日中には全線に亘り一先づ大會開催に支障なき樣修繕の完了をなす豫定であります、之が今次大會の意義を一層高揚し建國後日淺き現滿洲國の王道樂土實現の一助ともなればこれ以上の幸はありません

阮文教部大臣から榮えある優勝盃

更に興味は又一つ加はる

文教部大臣阮振鐸氏は來る第二回新京吉林間驛傳マラソン大會總裁として日滿親善・體育奬勵のため本社の劃期的事業に對し心から贊助し大會の成功を期待してゐる一人だが本大會のために特に文教部大臣として優勝盃を寄贈することに決定、十五日滿洲國體育聯盟田中主事を通じて寄贈の申出があつた、この榮えある文相盃がいづれに歸するか興味はまた一つ加はつたわけである

文字盤を廻すだけで 時〃間〃が〃分〃る

中央電話局の新サービス

新京中央電話局では從來加入者からの時刻問ひ合せは百四番で應答してゐたが今度加入者に對するより良きサービスと取扱ひの簡捷をはかるため十七日から〃ダイヤル〃さへ廻せば不斷に五、六秒毎にその刻々を知らせてゐるのが聞へることにするさうである、右に就て局當事者は語る

これ迄は百四番の時刻問合せの處ではその都度線へ出てお答へ申して居りましたが六月十七日からはお問ひ合せを待たずに五、六秒毎に時刻を申上げて居りますから百四番を〃ダイヤル〃すればその通報が聞える事になります、若し時刻通報がはつきりお聞とれなかつた際は默つてその儘次の通報をお待ち下さればよいのですそれから百四番へは一切話をかけられない樣にお願ひします、從來時刻問合せは一日中一番忙しいときで一時間六〇〇件以上もありました爲に應答遲延或は話中の場合も少くない樣ですが此の度の改正により、より良きサービスの提供が出來樣かと存じて居ります

衛生隊で

ペスト豫防注射

背後地におけるペストの發生期控へて新京滿鐵衛生隊では豫防の萬全を期する爲新京署の指示をうけ十六日から引續き毎日ペスト豫防注射を無料で實施した上豫防注射證明書を提供するから市民は振つて注射をうけられ特に京白線方面旅行者は必ず注射うけぬと安心して旅行出來ぬ由

錦承線全通

賀式けふ擧行

【奉天國通】秘境熱河を開拓文化注入の大動脈としてその將來に多大の期待をかけられてゐる平泉、承德間鐵道は十五日滿鐵々道建設局より鐵路總局に引繼がれ茲に錦承線の全通を見たので十六日午前十一時卅分より承德離宮内に於て開通祝賀會が擧行されるがこれが參列のため滿鐵山崎、佐藤兩理事、田中交通監督部長其他新京、大連、奉天各方面の知名の士百廿名、奉天鐵路局より太田局長以下各處科長關係局員數十名は十五日午後二時半奉天發臨時列車で承德へ向つた

秘密漏洩恐れ

鮮滿人を國外追放

―うろたへるソ聯當局―

確實なる筋より當地に達した情報に依ればソ聯邦政府當局は最近滿ソ國境方面に於る軍事施設は勿論、ソ聯邦事情全般に亘る秘密並に思はしからざる事象の洩漏を恐れ之が防止策として國境方面居住者の思想傾向探査の目を光らせると共に鮮滿人等の入植民に對して嚴重監視を行つてゐるが去る五月一日のメーデーに際しては之が積極行動として國外脫走の惧れある鮮滿人の居住證明書を取上げ彼等を浦鹽に集めて居る

右は密かに支那本土に輸送して秘密漏洩を防止せんとの企圖によるものとみられ既に五月中旬其の第一回目の輸送を行ひ爾後毎週一回宛之が輸送を實施してゐる事が暴露した尚ほ國外追放鮮滿人に對しては一人宛二十五圓を支給してゐる

拉濱線一部不通

十五日午前拉濱線上營―馬鞍山間は夜來の豪雨によつて線路の一部崩壞したがそのため兩驛間は列車の運行不能に陷りやむなく上營―ハルビン馬鞍山―拉法間は折返し運轉によつて旅客の便を圖つてゐるなほ新京驛では同線經由の手小荷物は遲延承知のものにかぎりこれを取扱つてゐる、復舊は午後十時ごろの豫定

營口地方事務所長更迭

【大連國通】營口地方事務所長前田鋭雄氏は十六日非役を命ぜられ本溪湖溪城鐵道の常務に任ぜられた尚後任には地方部事務員高野忠雄氏が任命された

奉天に於る工業投資

【奉天國通】奉天商工會議所調査(六月十五日現在)奉天に於る工業投資は工場總數百六十五、金額五千九百二十萬三千圓に達して居る、事變前後に對比すれば

一、事變前既設七十三、工場投資額千九百五十一萬三千圓

一、事變後鐵西工業地區工場數三十六、投資額千三百萬圓、附屬地五十四、投資額二千六百六十九萬圓、小計九十、三千九百六十九萬圓

世界制覇のホープ 日本水上軍入京

けふ電業プールで練習行ふ

榮冠些かの不安無し

オリンピック必勝再制覇の意氣に燃へる水上無敵陣の花形競泳選手主將清川正二氏以下二十二名はヘッドコーチ松澤一鶴氏ら四名の役員と共に十五日午後九時着〃ひかり〃で來京した、豪雨で洗はれた

綠野を走る 目にしむやうな

〃ひかり〃の最後部二等寢台車を占領した一行ははち切れそうな元氣を揃ひの鼠色のトレーニングシャツに包んで一コンパート三人づゝボータブルに合せてはりあげるドラ聲など實ににくらしい程無邪氣なものだ、室の中は途中各驛での激勵贈物びわ、バナ、などの芳香でむせかへつてゐる何せ中長距離の根上博君が最年長者で二十五歲、背泳の兒島、吉田兩君は十九歲といふから水泳陣は恐らく今回オリンピック出場陣の最年少者揃ひであらう一番端のコンパートに頑張つてゐるヘッドコーチの

松澤氏は

明日のスケジュール編成やらなにかで目の廻るやうな忙しさをさいて二十何貫かの巨軀をふき〳〵

日本を出てから選手の調子は上々です內地を出る時途中奉天での練習だけで選手は永い道中ひからびはせぬかと心配してゐたところ新京で練習が出來るので何よりです、これから先は練習する所がないのでうんとふやけさせる積りです、途中ハルビンで一泊するほか一日も早く伯林へ乘り込むやうにしたいと思つてゐます昨年頃からモスクワ、ワルソーなどから招待されてゐましたが全部ことわりました、えつ勝算があるかつて、戰ふ以上勝つ積りです先づ最終豫選の成績から見て先づ些かの不安なしと云へませう、この前のオリンピックが終つた時の話ですが、此次のオリンピックには今度活躍した代表選手を破り得る選手が現れなきや再制覇は望めぬといつたのですがそれが、現はれたのですから愉快です、鵜藤、寺田などの新進が、石原田、牧野を破つたのと田口、新井などの擡頭、葉室の小池に勝つたこと、兒島、明が清川に勝つたことなどそれです、今回の陣容は從來の第一線主力に新人が拔擢されて新舊取交ぜた陣容が布かれたわけです、ベルリンで四十日程練習を行へるのでこれによつて不調の人々も次第に好調を見せるでしやう、シベリヤの汽車がいさゝか不安ですがみんな若くて元氣ですから五六日で疲れはとりかへせると思ひます、祖國の熱烈なご聲援に對してはメーンマストに日章旗を掲げることによつてお酬ひ致したいと思ひます、歸りはマルセーユから海路歸國する豫定です

と力強い自心をもて語つた三號室の清川主將は

何も語ることは出來ません、が最善を盡して倒れて後止む覺悟です

とソフアーに寢轉ろんで書籍に讀みふけつてゐた、新京に近づくといづれも日の丸のバッヂを胸につけた揃ひの鼠色の背廣に着かへやがて〃ひかり〃がフォームに辷り込めば

松澤氏を先頭に フォームに

降りて二列に整列歡迎の電業公司、静岡縣人會、日滿體育聯盟、關係者の萬歲の歡呼に迎へられ歡迎陣の波にもまれて宿舍國都ホテルに入つた

けふのスケジュール

水上選手一行十六日のスケジュールは左の如くである

午前七時四十五分起床、午前八時朝食、九時宿舍出發新京神社參拜、南嶺戰跡見學午前十時關東軍司令部を訪問、忠靈塔參拜、十時半から十一時まで宮內府其他を見學、十一時から十一時半まで電々屋上から國都の建設狀況の說明聽取十一時半から午後一時半まで中央飯店の午餐會二時三十分から三時三十分まで電業プールで練習、午後四時驛に集合一時間隨意市內見學、五時五十三分新京驛發あじあで北上する

◇……昨夜入京した日本水上軍

當つた!當つた! 大枚〃六〃千〃圓〃也!

幸運の消防署運轉手さんに

彩票ほがらかの話

今月の福民奬券彩票は十四日が日曜だつた爲め抽籤が一日延期され購買者は例月より廿四時間だけ多く幸運の夢を描いた譯だが十五日開票の結果は八、五五〇と言ふ春らしい若い番號が頭彩と決定した、此頭彩の代賣店は新京泰懸號、ハルビン山口商店、安東唐傳恩で甲、乙、丙と公平に三地に散つたのも微笑ましいが更に嬉しいのは國都に落ちた頭彩の中バラ〳〵の三片六千圓が滿洲國消防署の運轉手于海東君(三七)の頭上に落ちた事だ當の于さんを訪問するところみ上げる嬉しさを嚙みしめると言つた表情で

今までにかれこれ三十五圓程注ぎ込んで居ますが當つたのは今度が初めてゞ、それも二十錢の小片を三枚買つたのが皆當つたのですよこの金は早速貯金しませう

同僚

に取まかれて愉快氣に抱負を語る于さんはこの頃から自分の言葉に醉はされたか

六千圓と言つても大した金ではありませんからネー、來月は一つ五、六枚も買ひませうか

と來たので並居る連中、顏見合せながら「違ひねえ于さん今度はきつと三萬圓當るぜ」と聲援するやら春雨の一日らしい彩票漫談が消防署內を朗らかにした、ところで、あとの殘る四千圓は何處へ!バラバラの廿錢切、いや二千圓切を抱きしめてほくそ笑んで居る幸運兒が新京にまだ一人乃至二人ある筈だ

合流匪七十を潰走せしむ

【奉天國通】興京縣石棚子に於て匪襲を受けた治安隊救出の爲に出動した在木奇惣路〇隊は十四日午後零時卅分頃劉麻堡子に於て天良、九連軍、安國、海山等の合流匪約七十餘と遭遇交戰五時間にして敵に多大の損害を與へ之を潰走せしめた、この戰鬪に於て敵の遺棄死體十六我方は吉田勇上等兵(本籍鳥取縣)戰死し今井金太郎一等兵は負傷した尚今井一等兵は十五日飛行機にて奉天衛戍病院に收容された

中山討伐隊

太平溝附近掃匪

【奉天國通】小田討伐隊の中山部隊は十三日正午石柱子東北方約五キロの車道輪附近で匪團を發見、逃ぐるを追つて太平溝に於て激戰を交へ匪賊に徹底的打擊を與へた、この戰鬪に於て村田留喜軍曹(本籍青森縣)は名譽の戰死を遂げた

趙尙志匪團

太平橋部落襲ふ

【ハルビン國通】十三日午前八時木蘭縣太平橋部落に趙尙志系の匪賊五百五十侵入し部落を包圍して同地自衛團を武裝解除の上小銃十三、彈藥百五十を强奪、部落に火を放つて逃走した、目下部落は盛に延燒中

農業保險要項

成る

【東京國通】我國の農業保險制度としては僅に各府縣に五十萬圓づゝの罹災救助機關の制度と災害地の地租減免の恩典の途が開かれて居るに過ぎぬ狀態で、一朝天災を蒙るときはその都度國庫より莫大なる救助金を支出してゐる實情に鑑み、國庫の負擔するかゝる災害救助費を一定の計畫的財政の軌道に載せ、且つ農村を災害より救助する根本的對策樹立のため農林省農務局では昭和元年より六年に亘る我農村經濟實情を詳細調査の結果、漸く農業保險要項を作成したが、その後米穀統制法の實施に依り最近農家主要生產物たる米穀價格もほゞ安定實施の機が充分熟するに至つたので當時の要項原案に多少の修正を加へ、この程全く準備を了しこれが實現を期して居るこの農務局原案の特長は農業經營の比較的合理化せる部門、即ち水稻及桑木に就ては保險制を、又未だ合理化されぬ部門及小部分の災害に就ては救濟會を適用する保險共濟併用制であり、同制度を次期議會に提出するか否かは一に島田農相の決意如何にあるが農相が同原案に如何なる態度を示すか注目される

要項次の通り

一、農作物收穫又は小作料の所得を保險する

一、水稻にあつては暴風、洪水、浸水、旱魃、凍結、降雹等を保險事項とする

一、保險は郡を區域とする農業保險組合に行はしめ、再保險は政府管掌す

滿鐵社員修養團

講習會始まる

滿鐵主催滿鐵社員修養團講習會は十五日より四日間北安路天地教滿洲傳道廳內に於て開催されるがこれが開講式は十五日午後一時より擧行、地事社會主事高山八十八氏開會の辭を述べ君が代奉唱、武田所長代理稻葉庶務係長勅語を捧讀、高山社會主事講師本部理事牧野秀、滿洲修養團講師赤本峰 本市講師吉住定吉三氏を紹介して閉會した

庭球だより

新京體育聯盟主催全奉天對全新京庭球試合は二十八日西公園コートに於て開催されるが新京軍は第一回惜敗を喫したのみで二回三回連勝いよ〳〵本回の優勝にて趙欣伯盃が獲得されるので必勝を期し猛練習をつゞけてゐる

▽……△

日滿體育聯盟主催市公署、新京實業倶樂部聯合チーム對全吉林軍の庭球戰は二十三日午後三時から西公園コートで開催される

▽……△

孤々の聲をあげて間もない櫻星クラブは連戰連勝をつゞけてゐるが十四日午後三時から中銀コートで中銀財政部聯合軍と對戰優勝したスコアーは左の如くである

	櫻星倶樂部		中銀財政軍
▲第一回戰			
	(荻谷・塚口)	三―四	(加藤・古山)
	(中島・新井)	四―一	(國友・井出)
	(草部・本長谷)	二―四	(王・竹下)
	(服部・岸)	四―一	(箕輪・小林)
	(小中・黑田)	二―四	(籔內・藤本)
	(今村・本長谷)	四―二	(增田・城)
	(荻谷・坂口)	四―〇	(國友・石島)
▲第二回戰			
	(中島・新井)	三―四	(加藤・古山)
	(服部・岸)	四―〇	(王・竹下)
	(今村・本長谷)	一―四	(籔內・藤本)
	(服部・岸)	四―一	(加藤・古山)
	(服部・岸)	四―二	(籔內・藤本)

小室畫伯辭表

提出

【京都國通】日本南畫院の盟主小室翠雲氏は帝院再改組の嵐の中に淸水美術院長の許に辭表を提出する事になつたが水田竹圃、水田硯山、白倉二

中國の名儒

章炳麟氏死去

【上海十五日發國通】中國の名儒章炳麟氏は十四日午前八時蘇州の自宅で永眠した、氏は膽囊炎で病臥中であつたが十三日から急激に病勢惡化し南京、上海から知友が馳付けた時は既に意識がなく家族及び知友に守られて眠るが如く永逝した、享年六十九

ゑり千主人逝く

市內老松町ゑり千主人大前米吉氏は既報不慮の災禍により十五日午前四時半遂に死去、葬儀は十六日午後二時三十分祝町西本願寺で執行される

久保田氏嚴父

文教部學務司普通教育科長久保田完三氏嚴父萬藏翁は岐阜縣高山町の自宅で療養中のところ十三日病革まり逝去した、享年七十五歲、急電に接し久保田氏は十五日午前七時新京驛で急遽內地へ向つた

探偵小說　殺人技師（上映讀）

森下雨村

岩田專太郎 畫

一一八

死神と道化師（一）

陶子は微笑をふくみながら、あちこちと見廻してゐたが、それでも志願者がないと見ると、

『どなたも大歡迎でございますわ。それでは致方ございませんわ。こちらから指定さしていたゞきます。』

それを聞くと、またしても賑やかな拍手が起つた。婦人客の中には、鋭い叫び聲さへ立てたものもあつた。陶子はにつこりと笑ひながら、らくあたりを見廻してゐたが、やがてさや〳〵とスカトを鳴らしながら、一つのテーブルへ近づいていつた。

『恐れ入りますが、あなた一つお願をお貸し下さいまし。』

さう名指された婦人の姿を見ると、忽ち眩れるやうな拍手が湧いた。これは人々の注視を一身にあつめてゐたあの艶君姿の若い女性だつた。誰しもこの美しいマスクの少女に對しては、多分の好奇心を抱いてゐたので、彼女が陶子の手に選まれたと知ると、一齊に歡呼の聲を送つたのだつた。

少女は恥ぢらうやうに、笑ひながら頭を振つてゐたが、人々の拍聲が一様にこちらへ向いてゐるのに氣がつくと、やがて思ひ切つたやうに椅子から立ち上つた。

『有難うございます。何も怖ろしいことはございませんのよ。』

二人がホールの中央にある舞臺へ引返した時、耕太郎ははじめて少女の姿を見た。と、彼は思はずカクテルのグラスをどしんとテーブルの上において、

『あッ！緋代さんだ！』

と口の中で呟いた。と同時に、彼はさも不安氣な面持ちで、そわ〳〵とあたりを見廻した。

陶子は緋代と知つて選んだのだらうか。それとも單なる偶然だらうか。――もし、承知の上で緋代を舞臺の上につれ出したとすれば、そこに何か殘りはしまいか。

耕太郎は誰かを探すやうに、そわ〳〵とあたりを見廻してゐたが、やがてつと手をあげると、誰かに向いて合圖をした。

耕太郎が手を上げたのを合圖に、ぶら〳〵と一人の女が、人波をくゞりながら近づいて來た。

『どう？』

女は低い聲でさういふと、耕太郎の前のテーブルへ靜に腰をおろした。派手なジプシーのやうな服装をして、手には大きな扇子をもつてゐる。その扇で、ゆるやかに風を送りながら、女は艶つぽな調子でいつた。

『あたしにも、何か御馳走して下さらない。』

『よし、何がいゝね、君は？』

『あなた、何を召上つて？カクテル？ぢや、あたしもそれにするわ。』

耕太郎はボーイを呼ぶと、カクテルを二つ命じた。女はそれに口をつけながら、ふいに眼を落したと思ふと、

『耕ちやん、何か用？』

『うむ、今、陶子がつれてつた娘さんね。ほら、あの黑い箱のまへに立つてるお嬢さん。あれや、君、緋代さんだぜ。』

『さう、あたしも先刻から、氣がついてゐたの。』

女はいふまでもなくお絹だつた。

『陶子のやつ、緋代さんと知つて選んだかしら。それとも偶然だらうか？』

『むろん、知つてるに違ひないわ。』

『知つてるとすると、何んか[illegible]へてのことだよ。こいつは油斷がならないぜ。』

『油斷がならない？どうして？あの女が緋代さんをどうかするといふの？』